

大学番号：062

注3

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

鳥取大学 工学部 機械物理系学科
鳥取大学 工学部 電気情報系学科
鳥取大学 工学部 化学バイオ系学科
鳥取大学 工学部 社会システム土木系学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 鳥取大学
平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総務企画部企画課

職名・氏名 企画課長 オオカワ 大川 ナオアキ 直昭

電話番号 0857-31-6745

(夜間) 0857-31-6745

F A X 0857-31-5035

e-mail ma-seisaku@adm.tottori-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

目次

工学部

<機械物理系学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	18
5. 教員組織の状況	21
6. 留意事項等に対する履行状況等	25
7. その他全般的事項	26

<電気情報系学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	28
2. 授業科目の概要	32
3. 施設・設備の整備状況、経費	44
4. 既設大学等の状況	45
5. 教員組織の状況	48
6. 留意事項等に対する履行状況等	52
7. その他全般的事項	53

<化学バイオ系学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	55
2. 授業科目の概要	59
3. 施設・設備の整備状況、経費	71
4. 既設大学等の状況	72
5. 教員組織の状況	75
6. 留意事項等に対する履行状況等	79
7. その他全般的事項	80

<社会システム土木系学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	82
2. 授業科目の概要	86
3. 施設・設備の整備状況、経費	98
4. 既設大学等の状況	99
5. 教員組織の状況	102
6. 留意事項等に対する履行状況等	106
7. その他全般的事項	107

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680 - 8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成26年度に報告済の内容 (26)

平成28年度に報告する内容 (28)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 ・なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 機械物理系学科 学士(工学)	4年	115人	0年次人	460人	

- (注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	115人 (-) [若干名]	- 人	115人 (-) [若干名]	- 人	人	人	人	人	1.01 倍	
志願者数	389 (-) [2]	-	763 (-) [4]	-	()	()	()	()		
受験者数	279 (-) [1]	-	461 (-) [2]	-	()	()	()	()		
合格者数	139 (-) [1]	-	142 (-) [1]	-	()	()	()	()		
B 入学者数	118 (-) [1]	-	115 (-) [1]	-	()	()	()	()		
入学定員超過率 B / A	1.02		1							

- (注)・数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・[]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[1] (-) 118	[-] (-) -	[1] (-) 115	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2 年次	/		[-] (-) 116	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3 年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4 年次					/		[] ()	[] ()	
計			[1] (-) 118	[-] (-)			[1] (-) 231	[-] ()	[] ()

- (注) ・ 数字は、平成 2 8 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ **()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。**

2 授業科目の概要

<工学部 機械物理系学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
入門科目	大学入門ゼミ	1前	2								兼10		
	情報リテラン	1前	2								2		
	キャリア入門	1前又は後	2								兼4	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	教養基礎英語	1前			2						兼1	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	教養基礎数学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	教養基礎物理学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	教養基礎化学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	教養基礎生物学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
全学共通科目	人間と文化												
	海外文化と加海諸国事情 (in-English)	1~4前後		2							兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)	
	鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1~4前		2							15	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	名作戯曲の創造的読解	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	子どもの生活とものづくり	1~4前		2							兼1		
	発達と教育の心理学	1~4前後		2							兼1	3	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	アメリカ手話入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	英語を読むー	1~4前		2							兼1		
	メキシコ事情(in-English)	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)	
	論理の哲学	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	彫刻入門	1~4前		2							兼1		
	メディア論	1~4前後		2							兼1		
	西洋史読本	1~4前		2							兼1		
	書いて見る文字の歴史	1~4前		2							兼1		
	20世紀史	1~4前		2							兼1		
	鳥取銀行講座「マーケティング論」	1~4前		2							4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	英語を読むー	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27)	
	スポーツ教育学	1~4後	2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	アメリカ手話入門	1~4後		2							兼1		
	現代社会とスポーツ	1~4後		2							兼1		
	野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1~4後		2							11	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	舞台芸術を楽しむ	1~4後		2							兼4		
	いろいろな論理	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	地球市民ワークショップ	1~2後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	西洋史読本	1~4後		2							兼1		
	はんなり研究	1~4後		2							兼1		
	スポーツと文化	1~4後	2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
20世紀史	1~4後		2							兼1			
発達心理学	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
論理と集合	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
子供が育つ学校づくり-教育実践論-	1~4後		2							兼1			
主体的に学ぶということ	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
応用倫理学入門	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全 学 共 通 科 目	社会で活かせる人間関係力	1~4後		2							2	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
	民法を学ぼう - 不法行為法編 -	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)		
	人間と科学											兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	わかる電気電子のトピックス	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	企業とものづくり実践	1~4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
	理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、「キャリア科目」へ変更(28)	
	ものづくり基礎講座— 社会で役立つスキル—	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	プレゼンテーション入門	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	ものづくり体験実習 -イメージを形にする-	1~4前		2								兼1		
	未来を拓く先端化学											14		
	未来とキャリアデザイン	1~4前		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	プロジェクトマネジメント入門	4~4前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
	データハンドリング入門	1~4前		2								兼1		
												9		
	ITイノベーションの最前線	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地域とものづくり実践	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	インターネットとクラウド・メディア	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	数理ファイナンスの基礎	1~4後		2								兼1		
	ものづくり基礎講座— 社会で活かせる教養—	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	科学リテラシー	1~4前後		2								兼1		
	PC-Linux入門	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	実践プロジェクト —社会につながる問題解決—	4~4後		2								兼4	集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	社会を支える技術	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	メカライフの世界(エネルギー)	4~4後		2								兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目名を変更。3年毎の開講のため今年度は未開講(27)	
	メカライフの世界(材料)	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	メカライフの世界(設計生産)	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28) 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加。3年毎の開講のため今年度は未開講(27)	
														全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	情報メディア入門	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28) 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	問題分析・計画立案入門	1~4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	農業科学入門	1~4後		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	PCセキュリティ入門	1~4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	コンピュータネットワーク入門	1~4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1~4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	人間と環境													
	森の生態学入門	1~4前		2								兼2		
														全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	微生物の世界—人と動物の感染症—	4~4前後		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(27)	
														6
	乾燥地の農業と緑化	1~4前		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
生物学の目で見た昆虫—昆虫学の基礎—	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
沙漠・サイエンス	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
													9	
「生きる」-「食・バイオ・環境」の化学	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 主 共 養 題 科 目 目	地球環境問題(in-English)	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題-	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)	
	微生物の存在の謎-入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	動物の病気について	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	分子細胞生物学概論	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	健康と生命											15	
	医学と生命科学	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	健康と疾病	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	健康科学と応急手当	1~4前		2							兼1		
	人として(すてきなあなたになるために)	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
	脳の世紀-脳・心・病気-	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	スポーツ生理学入門	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	からだ気づき入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	ウエルネスとエイブアップ	1~4前後		2							兼1		
	放射線科学	1~4後		2							兼1		
	動物の病気のメカニズムと寄生虫病	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	社会福祉	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	保健医療概論	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	生体防御からみた動物の病気	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	比較腫瘍学概論	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	少年スポーツ支援入門	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	こころのコミュニケーション	1~4後		2							兼1		
	動物の進化と疾病	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	寄生虫の生存-伝播戦略	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	鳥取発-イノベーション創造論-「発明家」が未来を作る-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「世界と地域」から変更(27)	
	脊椎動物のかたちと働き	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	微生物の世界	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	スポーツサイエンス入門	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	世界のスポーツ・健康文化論	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	世界と地域											9	
鳥取砂丘学	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
鳥取学-とっとり再発見-	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
地域社会づくりの最前線	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
鳥取大学学-知の最前線-	1~4前		2							兼4	集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
公共メディア現場論	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
国際理解(グローバル・スタディーズ)	1~4前後		2							兼1			
国際理解(グローバル・スタディーズ)	1~4前後		2							兼1			
海外安全マネジメント	1~4前後		2							兼1			
鳥取発-イノベーション創造論-「発明家」が未来を作る-	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、「健康と生命」へ変更(27)		
アメリカとアジア海諸国事情(in-English)	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目	メキシコ事情 (in English)	1~4前		2							兼1 7	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1~4後		2							兼4 15	全学共通科目の改編により、「人間と環境」から変更(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取大学を知る	1~4前		2							兼4 2	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地球環境問題 (in English)	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	地球環境問題 (in English)	1~4後		2							兼1 11	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取の歴史に学ぶ	1~4前		2							兼4 15	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、配当学期及び担当教員を変更(28)	
	日本文学と地域文化	1~4前後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習	1~4前		2							兼4 5	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地域文化資産・鳥取と民藝	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	起業プランニング論	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	社会安全政策論	1~4前		2							兼8	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地域防災学	1~4前		2							兼11	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	デザインプロジェクト	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	とっとり暮らし早期体験学習	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地方創生対策体験学習	1~4前		2							兼2	東中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	教養ゼミナール												
	「だれが原子をみたか」を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	「だれが原子をみたか」を読む	1~4後		2							兼1		
	芥川龍之介を読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	分子生物学に魅せられた人々、 細胞夜話を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	日本の名著を読む	1~4前		2							兼2 1	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	マイアとしてのボードゲームを読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	宮沢賢治を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	宮沢賢治を読む	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	「不都合な真実」を読むから地球環境を考える	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	マイアとしてのボードゲームを読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「戦艦大和ノ最期」を読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「モーション・デザイン」からデザインを考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	考えるヒント	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	主の文明史	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「複雑系の世界」を旅する	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	女性研究者に学ぶ	1~4前		2							兼1		
	論語を学ぶ	1~4後		2							兼1		
	スポーツ文化論	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	読書を楽しむ	1~4後		2							兼1		
	国語の重要性を考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	世界と日本：もう一つの見方	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	7つの習慣 -成功には原則があった！-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	新渡戸稲造の「武士道」を読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
世界の日本——：国家について考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教養 共通 科目 基 幹 科 目	世界の日本—：日本について考える	4～4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	現代社会とネットワーク	4～4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	主 題 ボードゲーム・コミュニケーション	4～4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	科 目 ボードゲーム・コミュニケーション	4～4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	ロジカルライティング・プレゼンテーション入門	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	生きること楽しむために	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	複雑な社会をシミュレーションする	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	ボードゲームと恋愛論	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	科学技術と『リスク社会』	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	クライシスノベルで危機管理	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	ボードゲームと友情論	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	キャリア科目												
	社会人入門 社会が求める人材	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)
	就職活動に挑む	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	就業体験学習	1～2前		2								兼1	集中
	地域就業論	1～4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)
	地域公共メディア論	1～4前		2								2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	1～4前		2								兼11	オムニバス 全学共通科目の改編により、「人間と科学」から変更(28)
	地域公共メディア実習	1～4前		1								兼2	集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	人文・社会分野												
	哲学入門	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)
	高等教育論	1～4前後		2								兼1	
	憲法学											1	全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28)
	日本国憲法	1～4前後		2								兼2	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)
	世界システム論	1～4前		2								兼1	
	倫理学	1～4前		2								兼1	
	合唱入門												
	合唱のたのしみ	1～4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	論理学	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	社会認識と教育	4～2前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	フランス文学	1～4前		2								兼1	
	法学入門	1～4前		2								兼1	
	地理学の世界	1～4前		2								兼2	
情報倫理A	1～4前後		2								兼1		
宗教学	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
芸術学(美術)	1～4前		2								兼1		
情報倫理B	2～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
文化社会論	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1～4前		2								2		
経済学	1～4前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
西洋政治史	1～4前		2								兼1		
言語哲学入門	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(28)	
現代と倫理	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
世界システム論	1～4後		2								兼1		
教育学概論	1～4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 共 通 科 目	経営管理論	1~4後前		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	科学哲学	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	社会思想史	1~4後		2							兼1		
	教育社会学	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	心理学	1~4後		2							兼1		
	オペラ入門	1~4後		2							兼1		
	民法法-刑事法入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	環境社会学	1~4後		2							兼1		
	歴史学	1~4後		2							兼1		
	社会学入門	1~4後		2							兼1		
	西洋政治史	1~4後		2							兼1		
	日本語記号論	1~4後		2							兼1	隔年 隔年開講のため今年度は未開講(28)	
	日本の古典文学	1~4後		2							兼1		
	文学入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	英米文学-英詩を読む ~											兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	英詩を読む-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)	
	英米文学-英詩を読む ~											兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	英詩を読む-	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)	
	哲学の方法	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	社会心理学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	民法法入門	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	生命倫理と法	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	政治学	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	歴史学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	現代都市の諸問題	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	国際政治学	1~4前		2							兼1	兼中 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	日本語構造論	1~4後		2							兼1	隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	日本近代文学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	民法学【財産法】	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	民法学【家族法】	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	基礎経済学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	基礎経済学	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地図入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	生物学											2	
	生物学概論	1~4前		2								兼4	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	生物学概論	1~4後		2								兼1	
地学											兼1		
地球科学(社会で活用するための基礎)	1~4前		2								6		
地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1~4前		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1~4前		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
地球科学(新しい地球観の基礎)	1~4後		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
地球科学(ジ・ホークと自然災害・防災の基礎)	1~4後		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	数学										2		
	微積分学	1前	2								兼4	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	微積分学	1後	2								兼4	2 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	線形代数	1前	2								兼1		
	線形代数	1後	2								兼1		
	物理学												
	基礎物理学	1前	2								兼1		
	基礎物理学	1後	2								兼2	1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	化学											1	
	化学概論	1前	2								兼2	1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	化学概論	1後	2								兼2	1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	実験演習分野											6	
	物理学実験演習	1前	2								兼2	1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	全学共通科目	英語											
コミュニケーション英語A		1前	1								兼5		
コミュニケーション英語B		1前	1								兼2		
実践英語A		1後	1								兼4	6 全学共通科目の改編のため(28)	
実践英語B		1後	1								兼4	5 全学共通科目の改編のため(27)	
総合英語		2前	1								兼6	6 全学共通科目の改編のため(28)	
総合英語		2後	1								兼6	7 全学共通科目の改編のため(27)	
総合英語		2前	1								兼6	6 全学共通科目の改編のため(28)	
総合英語		2後	1								兼6	7 全学共通科目の改編のため(27)	
第二外国語													
ドイツ語基礎		1前		1							兼1		
ドイツ語基礎		1後		1							兼1		
フランス語基礎		1前		1							兼1		
フランス語基礎		1後		1							兼1		
中国語基礎		1前		1							兼2		
中国語基礎		1後		1							兼2		
韓国語基礎		1前		1							兼1		
韓国語基礎		1後		1							兼1		
スペイン語基礎		1前		1							兼1		
スペイン語基礎		1後		1							兼1		
ドイツ語応用		2前		1							兼1		
ドイツ語応用		2後		1							兼1		
フランス語応用		2前		1							兼1		
フランス語応用		2後		1							兼1		
中国語応用	2前		1							兼1			
中国語応用	2後		1							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学 共通 科目	韓国語応用	2前		1							兼2			
	韓国語応用	2後		1							兼2			
	スペイン語応用	2前		1							兼1			
	スペイン語応用	2後		1							兼1			
科目	健康スポーツ科学実技	1前又は後	1								2 兼7	全学共通科目の改編のため(28)		
専門 教育 科目	工業数学	1後	2			1	1	4			兼1	教員の転出により、教員を削除(27)		
	常微分方程式	1後	2			4		1				授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	確率統計学	1後	2									授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	プログラミング基礎	1後	2			4	2	1	4	1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27)		
	力学	1後	2			2	1	4				授業計画の見直しにより、担当教員を変更(27)		
	機械設計製図基礎	1後	2			4	1		3	2		教員の死去により、教員を削除(27)		
	材料力学	2前	2			1	4					授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	熱力学	2前	2			2	1					授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	流体力学基礎	2後	2			4		1				授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	振動工学	2後	2			1	4					授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	技術者倫理	3後	2			1								
	機械設計製図	2前		1		2	3	5					授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	材料力学演習	2前		1		1	4						授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	数値計算	2前		2			1			4			授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
	確率過程	2前		2		1								
	数値解析学	2後		2			1							
	振動・波動	2後		2		1								
	電磁気学	3前		2			1							
	物理数学	3前		2		1								
	技術英語	3前		2		1	1							
	力学系入門	3後		2		1								
		機械物理系実験	3前	1			3		1					
		機械物理系実験	3後	1			1	3		3				
		卒業研究	4通	10			13	12	2	9				
		常微分方程式	2前		2			4		1				授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
		ベクトル解析	2前		2		4	1						授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
		フーリエ解析	2後		2		1							
	複素関数論	2後		2					1					
	機械設計製図	2後		1		1			1			授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	機構学	2前		2		1								
	機械工作実習	2前		1		1			4			授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	電気電子工学概論	2前		2			1							
	航空宇宙工学概論	2前		2		3	2	1	2	1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	航空機力学	2後		2						1				
	構造力学	3前		2			1							
	推進工学	3前		2		1								
	物理数学	3後		2		1								
	物理シミュレーション	3後		2		1	1							
	材料力学	2後		2		1								
	粘性流体力学	3前		2		1			1					
	圧縮性流体力学	3後		2		1	1							
	数値流体力学	3後		2						1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	量子物質科学	3前		2			1					
	量子物質科学	3後		2		1						
	システム工学	2後		2		1						
	計測工学	2後		2		1						
	材料科学	2後		2		1						
	材料科学	3前		2		1						
	機械製作法	3前		2		1						
	機械設計学	3前		2		1						
	機械設計学	3後		2		1						
	機械加工学	3後		2		1						
	伝熱工学	3前		2			2					
	I-F -変換工学	3前		2		1						
	熱機関学	3後		2			1					
	材料強度学	3後		2			1					
	塑性加工	3後		2		1						
	統計力学	3前		2		1						
	制御工学	3前		2		1	1					
	制御工学	3後		2			1					
	人工知能	3前		2		1						
	ロボット工学	3後		2		1						
	物性物理学	3後		2		1						
	画像情報処理	3後		2							兼1	
	実践プロジェクト	3前		2			1		1			
	実践プロジェクト	3後		2			1		1			
	機械物理系特別講義	3前		1		1						
	機械物理系特別講義	3前		1		1						
	機械物理系特別講義	3後		1		1						
機械物理系特別講義	3後		1		1							
実験計画法	4前		2		1							
生産システム工学	4前		2		1							
パターン認識論	4前		2		1							
学外実習(インターンシップ)	3年次		1		2						夏季	
国際実践科目	1-4前後		1		1							
国際実践科目	1-4前後		2		1							
教職関係科目	職業指導	3前			2						兼1	
	工業概論	3後			2						兼1	
	工業科教育法	3前			2						兼1	
	工業科教育法	3前後			2						兼1	授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27)
	事前事後教育実習	3.4前後			1						兼1	
	中等教育実習	3.4前後			4						兼1	
	中等教育実習	3-4前後			2						兼1	授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27)
	加工技術論	2前			2						兼1	
	樹木学	2前			2						兼4	教職課程認定の際の指摘により、科目を削除(27)
	電気電子工学実験(基礎)	3前			2						兼2	授業計画の見直しにより、科目名を変更(27)
	電気情報系実験	3前			2						兼2	授業計画の見直しにより、科目名を変更(27)
	栽培学実習	2前			1						兼1	
	作物学	2後			2						兼1	
技術認識学習指導設計	3前			2						兼1		
技術認識学習指導分析	2前			2						兼1		
ものづくり学習指導論	2後			2						兼1		
ものづくり学習内容学研究	2後			2						兼1	教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更(27)	
中学校技術科教育方法の基礎	2後			2						兼1	教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更(27)	
技術・ものづくり心理学	2後			2						兼1	教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	教職関係科目 数学	数学学習指導設計	2後			2						兼1
		数学学習指導設計	2後			2						兼1
		数学学習指導分析	2前			2						兼1
		数学学習指導分析	2前			2						兼1

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお, **昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。**
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え直し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
35	234	5	274	35	236	0	271	
				[0]	[2]	[5]	[3]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, []内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)
- ・ 資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	メカライフの世界<エネルギー>	2	1~4後	一般	選択	3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目の改編により，科目を「メカライフの世界」として統合(28)
2	メカライフの世界<設計生産>	2	1~4後	一般	選択	3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目の改編により，科目を「メカライフの世界」として統合(28)
3	日本語構造論 日本語記号論	2	1~4後	一般	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(28) 隔年開講のため(平成28年度開講)(27)

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	教養基礎英語	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
2	教養基礎数学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
3	教養基礎物理学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4	教養基礎化学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
5	教養基礎生物学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
6	論理の哲学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
7	いろいろな論理	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
8	地域市民ワークショップ	2	1~2後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
9	発達心理学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
10	論理と集合	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
11	主体的に学ぶということ	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
12	わかる電気電子のトピックス	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
13	ものづくり基礎講座 -社会で役立つスキル-	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
14	インターネットとクラウド・メディア	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
15	ものづくり基礎講座 -社会で活かせる教養-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
16	実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
17	社会を支える技術	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
18	生物学の目で見た昆虫 -昆虫学の基礎-	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
19	沙漠・サイエンス	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
20	地球環境問題(in English)	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
21	からだ気づき入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
22	動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
23	社会福祉	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
24	保健医療概論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
25	生体防御からみた動物の病気	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
26	比較腫瘍学概論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
27	鳥取大学学~知の最前線~	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
28	公共メディア現場論	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
29	芥川龍之介を読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
30	メディアとしてのボードゲームを読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
31	メディアとしてのボードゲームを読む	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
32	「戦艦大和ノ最期」を読む	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
33	「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
34	考えるヒント	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
35	土の文明史	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
36	「複雑系の世界」を旅する	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
37	国語の重要性を考える	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
38	世界と日本：もう一つの見方	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
39	社会認識と教育	2	1・2前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
40	文化社会論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
41	民事法・刑事法入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
42	文学入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
43	樹木学	2	2前	専門	自由	教職課程認定の際に指摘されたため。代替措置有(27)
44	スポーツ教育学	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
45	スポーツと文化	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
46	プレゼンテーション入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
47	プロジェクトマネジメント入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
48	地域とものづくり実践	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
49	PC-Linux入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
50	メカライフの世界(エネルギー)	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
51	メカライフの世界(設計生産)	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
52	微生物の世界 -人と動物の感染症-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
53	きのこ学入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
54	少年スポーツ支援入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
55	ポリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
56	「不都合な真実」から地球環境を考える	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
57	スポーツ文化論	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
58	就職活動に挑む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
59	論理学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見...本学の大学教育支援機構教育センターにおいて全学共通科目の科目改編を行った結果、該当する科目が廃止された(上記1~4-2-44~59番)。また、教職関係科目については、教職課程認定の際に指摘を受けた結果、他の科目で補えると判断されたため廃止された(上記43番)。いずれも履修機会の多様性は縮小されるが、併せて科目の追加も行っており、基礎的知識の習得には特に影響はない新規に科目を追加することで、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。

学生への周知方法...履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

	60		
未開講科目と廃止科目の計	46	=	0.20
設置時の計画の授業科目数の計	295		0.15

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩分)		
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	短期大学と共用		
		m ² (m ²)						
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	室	室		
		(補助職員 人)			(補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		(例) 平成28年4月 専任教授1名を新規 採用のため(28)		
		学部	学科	(例) 16 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	学部	{ } ({ })	{ } ({ })					
	計	{ } ({ })	{ } ({ })					
		{ } ({ })	{ } ({ })					
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		m ²						
(7) 体 育 館		面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
		m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

(注)・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	鳥取大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員定員	収容員定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
< 学部 >									
地域学部									
地域政策学科	4	49	-	196	学士 (地域学)	1.08	平成16年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域教育学科	4	49	-	196	学士 (地域学)	1.09	平成16年度	同上	
地域文化学科	4	48	-	192	学士 (地域学)	1.05	平成16年度	同上	
地域環境学科	4	44	-	176	学士 (地域学)	1.07	平成16年度	同上	
医学部									
医学科	6	105	2年次5	645	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.03	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次2	340	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	170	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
工学部									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.01	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.04	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止

農学部											
生物資源環境学科	4	200	-	800	学士 (農学)	1.01	平成11年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
共同獣医学科	6	35	-	210	学士 (獣医学)	1.03	平成25年度	同上			
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度	同上			平成25年度から学 生募集停止
< 大学院 >											
地域学研究科											
地域創造専攻	2	15	-	30	修士 (地域学)	0.70	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
地域教育専攻	2	15	-	30	修士 (教育学)	1.13	平成19年度	同上			
医学系研究科											平成6年度、医学研 究科から名称変更
修士課程											
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.58	平成21年度	鳥取県米子市西町 86番地			
博士課程											
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.02	平成16年度	同上			
博士前期課程											
生命科学専攻	2	10	-	20	修士 (生命科学)	1.25	平成6年度	同上			平成16年度、生命科学 系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	-	22	修士 (再生医科学)	1.35	平成15年度	同上			
保健学専攻	2	14	-	28	修士 (保健学)	0.96	平成16年度	同上			
博士後期課程											
生命科学専攻	3	5	-	15	博士 (生命科学)	0.40	平成8年度	同上			平成16年度、生命科学 系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	-	21	博士 (再生医科学)	0.66	平成15年度	同上			
保健学専攻	3	4	-	12	博士 (保健学)	1.50	平成20年度	同上			
工学研究科											
博士前期課程											
機械宇宙工学専攻	2	39	-	78	修士 (工学)	1.11	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
情報エレクトロニクス専攻	2	45	-	90	修士 (工学)	1.21	平成20年度	同上			
化学・生物応用工学専攻	2	30	-	60	修士 (工学)	1.36	平成20年度	同上			
社会基盤工学専攻	2	39	-	78	修士 (工学)	0.89	平成20年度	同上			
博士後期課程											
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.27	平成20年度	同上			
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.60	平成20年度	同上			
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	0.66	平成20年度	同上			
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.60	平成20年度	同上			

農学研究科								
修士課程								
フィールド生産科学専攻	2	25	-	50	修士 (農学)	0.88	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地
生命資源科学専攻	2	21	-	42	修士 (農学)	1.30	平成21年度	同上
国際乾燥地科学専攻	2	15	-	30	修士 (農学)	0.99	平成21年度	同上
連合農学研究科								
博士課程								
生物生産科学専攻	3	6	-	18	博士 (農学)	0.83	平成元年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地
生物環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成元年度	同上
生物資源科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.91	平成元年度	同上
国際乾燥地科学専攻	3	3	-	9	博士 (農学)	2.33	平成21年度	同上

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部,学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。

・AC対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 機械物理系学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
(記入例)										平成26年3月 教授辞任のため 平成26年度より担当者の 変更(26) 平成26年11月 AC教員審査済(27)
専	教授	()	平成25年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	()	平成26年4月	国際経済学	
					兼任	講師	()	平成26年4月	日本経済概論	
					専	准教授	()	平成26年10月	国際経済学 日本経済概論	
専	講師	()	平成26年4月	商 法					のため、就任が遅延 (26)
専	准教授	()	平成28年10月	金 融 論			後任未定			平成27年10月 准教授就任辞退(28) 「後任未定」平成28年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼任	教授	()	平成28年4月	論	平成28年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(28)

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、学部 学科 の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 - ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
13	12	2	9	36	13	12	1	10	36	13	12	1	10	36
(12)	(11)	(2)	(6)	(31)						[0]	[0]	[1]	[1]	[0]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合： 1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	教授		必修	概論	のため就任辞退（26）		
			選択	基礎				
			必修	演習				
2	准教授		自由	××語	のため就任辞退（27）		
			必修	実習				
			必修	特論				
合計（A）					後任補充状況の集計（B）			
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1	教授		必修	概論	のため辞任（26）		
			選択	基礎				
			必修	演習				
2	准教授		自由	××語	のため辞任（27）		
			必修	実習				
			必修	特論				
合計（C）					後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）			後任補充状況の集計（B）+（D）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）		の合計数（b）		の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した**全専任教員**について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください
・ ~~「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。~~

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (年 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学部 機械物理系学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
記入例) 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目 単位，選択科目 単位 施設・設備 a 講義室 室 (m ²) b 自習室 室 (m ²) c 図書 冊	学生の専門性をより高めるため，必修科目 (1 科目・2 単位) を追加。(別添 「新旧対象表」参照) 学生の修学環境を改善するため，講義室，自習室をそれぞれ 部屋 (m ²) 増やすとともに，図書も 冊 増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) c 委員会の審議事項等 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況 (教員の参加状況含む) d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況，方法等

- (注) ・ 「 a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
 「 実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

.....

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

記入例）

・平成28年5月1日 公表

b 公表方法

記入例）

・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（ 社）及び希望があった学生（ 名）に各1冊を配布
・大学ホームページ上に公開予定（平成28年8月末を予定）

認証評価を受ける計画

記入例）

・平成28年度に評価機関（ ）の評価を受けるべく、学内で検討中

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成28年 9月 1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680 - 8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成26年度に報告済の内容 (26)

平成28年度に報告する内容 (28)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 ・なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 電気情報系学科 学士(工学)	4年	125人	0年次人	500人	

- (注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	125人 (-) [若干名]	- 人	125人 (-) [若干名]	- 人	人	人	人	人	1.04 倍	
志願者数	540 (-) [2]	-	1032 (-) [2]	-	()	()	()	()		
受験者数	388 (-) [1]	-	710 (-) [2]	-	()	()	()	()		
合格者数	153 (-) [-]	-	142 (-) [-]	-	()	()	()	()		
B 入学者数	130 (-) [-]	-	131 (-) [-]	-	()	()	()	()		
入学定員超過率 B / A	1.04		1.04							

- (注)・数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・[]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[-] (-) 130	[-] (-) -	[-] (-) 130	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2 年次	/		[-] (-) 129	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3 年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
4 年次	/				[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
計			[-] (-) 130	[-] (-) -	[-] (-) 259	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()

- (注) ・ 数字は、平成 2 8 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ **()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。**

2 授業科目の概要

<工学部 電気情報系学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
入門科目	大学入門ゼミ	1前	2								兼10	
	情報リテラシ	1前	2								兼1	
	キャリア入門	1前又は後	2								兼1	
	教養基礎英語	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎数学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎物理学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎化学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎生物学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
全学共通科目	人間と文化											
	アフリカとアジア海諸国事情 (in-English)	1~4前後			2						兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)
	鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)
	名作戯曲の創造的読解	1~4前			2						兼1	
	子どもの生活とものづくり	1~4前			2						兼1	
	発達と教育の心理学	1~4前後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)
	アメリカ手話入門	1~4前			2						兼1	
	英詩を読むー	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27)
	メキシコ事情(in-English)	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)
	論理の哲学	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	彫刻入門	1~4前			2						兼1	
	メディア論	1~4前後			2						兼1	
	西洋史読本	1~4前			2						兼1	
	書いて見る文字の歴史	1~4前			2						兼1	
	20世紀史	1~4前			2						兼1	
	鳥取銀行講座「マーケティング論」	1~4前			2						兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	英詩を読むー	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27)
	スポーツ教育学	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	アメリカ手話入門	1~4後			2						兼1	
	現代社会とスポーツ	1~4後			2						兼1	
	野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1~4後			2						兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	舞台芸術を楽しむ	1~4後			2						兼1	
	いろいろな論理	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	地球市民ワークショップ	1~2後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	西洋史読本	1~4後			2						兼1	
	はんなり研究	1~4後			2						兼1	
	スポーツと文化	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	20世紀史	1~4後			2						兼1	
	発達心理学	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	論理と集合	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	子供が育つ学校づくり-教育実践論-	1~4後			2						兼1	
主体的に学ぶということ	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
応用倫理学入門	1~4後			2						兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全 学 共 通 科 目	社会で活かせる人間関係力	1~4後		2							2	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
	民法を学ぼう - 不法行為法編 -	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)		
	人間と科学											兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	わかる電気電子のトピックス	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	企業とものづくり実践	1~4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
	理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、「キャリア科目」へ変更(28)	
	ものづくり基礎講座—社会で役立つスキル—	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	プレゼンテーション入門	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	ものづくり体験実習—イメージを形にする—	1~4前		2								兼1		
	未来を拓く先端化学											14		
	未来とキャリアデザイン	1~4前		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28)	
													兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	プロジェクトマネジメント入門	4~4前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
	データハンドリング入門	1~4前		2								兼1		
												9		
	ITイノベーションの最前線	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地域とものづくり実践	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	インターネットとクラウド・メディア	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	数理ファイナンスの基礎	1~4後		2								兼1		
	ものづくり基礎講座—社会で活かせる教養—	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	科学リテラシー	1~4前後		2								兼1		
	PC-Linux入門	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	実践プロジェクト—社会につながる問題解決—	4~4後		2								兼4	集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	社会を支える技術	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	メカライフの世界(エネルギー)	4~4後		2								兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目名を変更。3年毎の開講のため今年度は未開講(27)	
	メカライフの世界(材料)	1~4後		2								兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	メカライフの世界(設計生産)	4~4後		2								兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28)	
													兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加。3年毎の開講のため今年度は未開講(27)
	情報メディア入門	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	問題分析・計画立案入門	1~4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	農業科学入門	1~4後		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	PCセキュリティ入門	1~4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	コンピュータネットワーク入門	1~4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1~4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	人間と環境													
森の生態学入門	1~4前		2								兼2			
微生物の世界—人と動物の感染症—	4~4前後		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(27)		
											6			
乾燥地の農業と緑化	1~4前		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
生物学の目で見た昆虫—昆虫学の基礎—	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
沙漠・サイエンス	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
“生きる” - 「食・バイオ・環境」の化学	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 主 共 養 題 科 目 目	地球環境問題(in-English)	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題-	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)	
	微生物の存在の謎-入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	動物の病気について	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	分子細胞生物学概論	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	健康と生命											15	
	医学と生命科学	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	健康と疾病	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	健康科学と応急手当	1~4前		2							兼1		
	人として(すてきなあなたになるために)	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
	脳の世紀-脳・心・病気-	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	スポーツ生理学入門	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	からだ気づき入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	ウエルネスとエイブアップ	1~4前後		2							兼1		
	放射線科学	1~4後		2							兼1		
	動物の病気のメカニズムと寄生虫病	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	社会福祉	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	保健医療概論	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	生体防御からみた動物の病気	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	比較腫瘍学概論	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	少年スポーツ支援入門	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	こころのコミュニケーション	1~4後		2							兼1		
	動物の進化と疾病	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	寄生虫の生存-伝播戦略	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	鳥取発-イノベーション創造論-「発明家」が未来を作る-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「世界と地域」から変更(27)	
	脊椎動物のかたちと働き	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	微生物の世界	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	スポーツサイエンス入門	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	世界のスポーツ・健康文化論	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	世界と地域											9	
鳥取砂丘学	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
鳥取学-とっとり再発見-	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
地域社会づくりの最前線	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
鳥取大学学-知の最前線-	1~4前		2							兼4	集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
公共メディア現場論	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
国際理解(グローバル・スタディズ)	1~4前後		2							兼1			
国際理解(グローバル・スタディズ)	1~4前後		2							兼1			
海外安全マネジメント	1~4前後		2							兼1			
鳥取発-イノベーション創造論-「発明家」が未来を作る-	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、「健康と生命」へ変更(27)		
アメリカとアジア海諸国事情(in-English)	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目	メキシコ事情 (in English)	1~4前		2							兼1 7	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1~4後		2							兼4 15	全学共通科目の改編により、「人間と環境」から変更(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取大学を知る	1~4前		2							兼4 2	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地球環境問題 (in English)	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	地球環境問題 (in English)	1~4後		2							兼1 11	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取の歴史に学ぶ	1~4前		2							兼4 15	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、配当学期及び担当教員を変更(28)	
	日本文学と地域文化	1~4前後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習	1~4前		2							兼4 5	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地域文化資産・鳥取と民藝	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	起業プランニング論	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	社会安全政策論	1~4前		2							兼8	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地域防災学	1~4前		2							兼11	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	デザインプロジェクト	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	とっとり暮らし早期体験学習	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地方創生対策体験学習	1~4前		2							兼2	東中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	教養ゼミナール												
	「だれが原子をみたか」を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	「だれが原子をみたか」を読む	1~4後		2							兼1		
	芥川龍之介を読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	分子生物学に魅せられた人々、 細胞夜話を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	日本の名著を読む	1~4前		2							兼2 1	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	マイアとしてのボードゲームを読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	宮沢賢治を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	宮沢賢治を読む	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	「不都合な真実」を読むから地球環境を考える	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	マイアとしてのボードゲームを読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「戦艦大和ノ最期」を読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「モーション・デザイン」からデザインを考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	考えるヒント	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	主の文明史	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「複雑系の世界」を旅する	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	女性研究者に学ぶ	1~4前		2							兼1		
	論語を学ぶ	1~4後		2							兼1		
	スポーツ文化論	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	読書を楽しむ	1~4後		2							兼1		
	国語の重要性を考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	世界と日本：もう一つの見方	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	7つの習慣 -成功には原則があった！-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	新渡戸稲造の「武士道」を読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
世界の日本——：国家について考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教養 通 科 目	世界の日本—：日本について考える	4～4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	現代社会とネットワーク	4～4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	主 題 ボードゲーム・コミュニケーション	4～4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	科 目 ボードゲーム・コミュニケーション	4～4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	ロジカルライティング・プレゼンテーション入門	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	生きること楽しむために	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	複雑な社会をシミュレーションする	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	ボードゲームと恋愛論	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	科学技術と『リスク社会』	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	クライシスノベルで危機管理	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	ボードゲームと友情論	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	キャリア科目												
	社会人入門 社会が求める人材	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)
	就職活動に挑む	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	就業体験学習	1～2前		2								兼1	集中
	地域就業論	1～4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)
	地域公共メディア論	1～4前		2								2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	1～4前		2								兼11	オムニバス 全学共通科目の改編により、「人間と科学」から変更(28)
	地域公共メディア実習	1～4前		1								兼2	集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	人文・社会分野												
	哲学入門	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)
	高等教育論	1～4前後		2								兼1	
	憲法学											1	全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28)
	日本国憲法	1～4前後		2								兼2	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)
	世界システム論	1～4前		2								兼1	
	倫理学	1～4前		2								兼1	
	合唱入門												
	合唱のたのしみ	1～4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	論理学	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	社会認識と教育	4～2前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	フランス文学	1～4前		2								兼1	
	法学入門	1～4前		2								兼1	
	地理学の世界	1～4前		2								兼2	
情報倫理A	1～4前後		2								兼1		
宗教学	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
芸術学(美術)	1～4前		2								兼1		
情報倫理B	2～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
文化社会論	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1～4前		2								2		
経済学	1～4前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
西洋政治史	1～4前		2								兼1		
言語哲学入門	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(28)	
現代と倫理	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
世界システム論	1～4後		2								兼1		
教育学概論	1～4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 基 共 養 幹 通 科 科 目 目	経営管理論	1~4後前		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	科学哲学	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	社会思想史	1~4後		2							兼1		
	教育社会学	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	心理学	1~4後		2							兼1		
	オペラ入門	1~4後		2							兼1		
	民法法-刑事法入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	環境社会学	1~4後		2							兼1		
	歴史学	1~4後		2							兼1		
	社会学入門	1~4後		2							兼1		
	西洋政治史	1~4後		2							兼1		
	日本語記号論	1~4後		2							兼1	隔年 隔年開講のため今年度は未開講(28)	
	日本の古典文学	1~4後		2							兼1		
	文学入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	英米文学-英詩を読む											兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	英詩を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)	
	英米文学-英詩を読む											兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	英詩を読む	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)	
	哲学の方法	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	社会心理学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	民法法入門	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	生命倫理と法	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	政治学	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	歴史学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	現代都市の諸問題	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	国際政治学	1~4前		2							兼1	兼中 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	日本語構造論	1~4後		2							兼1	隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	日本近代文学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	民法学【財産法】	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	民法学【家族法】	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	基礎経済学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	基礎経済学	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地図入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	生物学											2	
	生物学概論	1~4前		2								兼4	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	生物学概論	1~4後		2								兼1	
化学											兼2		
化学	1~4前		2								兼2	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
化学	1~4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
基礎化学	3前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
地学											兼1		
地球科学(社会で活用するための基礎)	1~4前		2								6		
地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1~4前		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1~4前		2								5		
											兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考					
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手						
全学 共通科目	教養科目 自然科学分野	地球科学(新しい地球観の基礎)	1~4後		2							6 兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)			
		地球科学(シミュレーションと自然災害・防災の基礎)	1~4後		2							10 兼4				
		物理学														
		力学基礎	1後		2									兼2	授業計画の見直しにより、専門教育科目から変更(27)	
		力学基礎演習	1後		2									兼2	授業計画の見直しにより、単位数を変更(28)	
		数学														
		微積分学	1前		2										兼2	
		微積分学 演習	1前		1										兼2	
		線形代数学	1前		2										兼2	
		線形代数学演習	1前		1										兼2	
		微積分学	1後		2										兼2	
		微積分学 演習	1後		1	4									兼2	授業計画の見直しにより、必修科目へ変更(27)
		実験演習分野														
		物理学実験演習		1後	4	2									兼8	オムニバス 授業計画の見直しにより、単位数を変更(27)
	英語												4	全学共通科目の改編のため(27)		
	コミュニケーション英語A		1前		1								兼5			
	コミュニケーション英語B		1前		1								兼2			
	実践英語A		1後		1								6 兼4	全学共通科目の改編のため(28) 全学共通科目の改編のため(27)		
	実践英語B		1後		1								6 兼4	全学共通科目の改編のため(27)		
	総合英語		2前		1								6 兼6	全学共通科目の改編のため(28) 全学共通科目の改編のため(27)		
総合英語		2後		1								6 兼6	全学共通科目の改編のため(28)			
総合英語		2前		1								7 兼6	全学共通科目の改編のため(27)			
総合英語		2後		1								6 兼6	全学共通科目の改編のため(28) 全学共通科目の改編のため(27)			
第二外国語																
ドイツ語基礎		1前		1								2 兼4	全学共通科目の改編のため(27)			
ドイツ語基礎		1後		1								2 兼4	全学共通科目の改編のため(27)			
フランス語基礎		1前		1								兼1				
フランス語基礎		1後		1								兼1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	外国語科目	中国語基礎	1前	1							4 兼2	全学共通科目の改編のため(27)
		中国語基礎	1後	1							4 兼2	全学共通科目の改編のため(27)
		韓国語基礎	1前	1							2 兼4	全学共通科目の改編のため(27)
		韓国語基礎	1後	1							2 兼4	全学共通科目の改編のため(27)
		スペイン語基礎	1前	1							兼1	
		スペイン語基礎	1後	1							兼1	
		ドイツ語応用	2前	1							兼1	
		ドイツ語応用	2後	1							兼1	
		フランス語応用	2前	1							兼1	
		フランス語応用	2後	1							兼1	
		中国語応用	2前	1							兼1	
		中国語応用	2後	1							兼1	
		韓国語応用	2前	1							兼2	
		韓国語応用	2後	1							兼2	
		スペイン語応用	2前	1							兼1	
		スペイン語応用	2後	1							兼1	
健康科学	健康スポーツ科学実技	1前又は後	1							2 兼7	全学共通科目の改編のため(28)	
専門科目	基礎科目	数学基礎(複素数, 集合と論理)	1前	2		2						
		論理回路	1後	2		1						
		力学基礎	4後	2			2					授業計画の見直しにより, 全学共通科目へ変更(27)
		力学基礎演習	4後	2			2					授業計画の見直しにより, 全学共通科目へ変更(27)
		プログラミング	1前	2			1					
		プログラミング演習	1前	1			1		2	1		授業計画の見直しにより, 担当教員を変更(27)
		プログラミング	1後	2			1					
		プログラミング演習	1後	1			4			1		授業計画の見直しにより, 担当教員を変更(27)
		電気情報系総論	1前	2			16	13	1	8		
		工学倫理	1前	2								兼1
		ベクトル解析	1後		2		1					
		確率・統計	2前		2		1					
		電気回路(回路の諸定理)	2前		2		1					
		電気回路演習	2前		1		1					
		電気子回路基礎	2後		2		1	4				授業計画の見直しにより, 担当教員を変更(28)
		電気子回路基礎演習	2後		1		1	4				授業計画の見直しにより, 科目名を変更(27)
データ構造とアルゴリズム	2前		2		1					授業計画の見直しにより, 担当教員を変更(28)		
プログラミング演習	2前		1				1	1		授業計画の見直しにより, 科目名を変更(27)		
専門科目	卒業研究	技術英語	3前	1			1	1				
		技術英語	3後	1			2					
		電気情報系実験	2後	2						8		オムニバス
		電気情報系実験	3前	2						8		オムニバス
		電気情報系実験	3後	2						8		オムニバス
		電気情報系総合演習	4通	2			16	13	1	8		オムニバス
		卒業研究	4通	10			16	13	1	8		
		微分方程式	2前		2		2					
		複素関数論	2前		2		1					
熱力学	2前		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	情報化社会—	4前		1		1						兼1 オムニバス 教職課程認定の際の指播により、科目名を変更(27)
	情報化社会— 情報と職業	4前		1		1					教職課程認定の際の指播により、科目名を変更(27)	
	学外実習(インターンシップ)	3夏季		1		2						
	機械概論	4前		2		1						
	電工学実験	4前		1				8				
	電気情報系特別講義	4前		1		1						
	電気情報系特別講義	4前		1		1						
	電気情報系特別講義	4前		1		1						
	電気情報系特別講義	4前		1		1						
	ソフトウェア工学	3前		2				1				
国際実践科目	1-4前後		1		1							
国際実践科目	1-4前後		2		1							
教職関係科目	職業指導	3前			2						兼1	
	工業概論	3後			2						兼1	
	工業科教育法	3前			2						兼1	
	工業科教育法	3前後			2						兼1	授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27)
	情報教育法	2前			2						兼1	
	情報教育法	2後			2						兼1	
	事前事後教育実習	3-4前後			1						兼1	授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27)
中等教育実習	3-4前後			2						兼1	授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27)	

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、**昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。**
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
35	252	5	292	36	252	0	288	
				[1]	[0]	[5]	[4]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	メカライフの世界<エネルギー>	2	1~4後	一般	選択	3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28)
2	メカライフの世界<設計生産>	2	1~4後	一般	選択	3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28)
3	日本語構造論 日本語記号論	2	1~4後	一般	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(28) 隔年開講のため(平成28年度開講)(27)

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	教養基礎英語	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
2	教養基礎数学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
3	教養基礎物理学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4	教養基礎化学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
5	教養基礎生物学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
6	論理の哲学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
7	いろいろな論理	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
8	地域市民ワークショップ	2	1~2後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
9	発達心理学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
10	論理と集合	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
11	主体的に学ぶということ	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
12	わかる電気電子のトピックス	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
13	ものづくり基礎講座 -社会で役立つスキル-	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
14	インターネットとクラウド・メディア	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
15	ものづくり基礎講座 -社会で活かせる教養-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
16	実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
17	社会を支える技術	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
18	生物学の目で見た昆虫 -昆虫学の基礎-	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
19	沙漠・サイエンス	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
20	地球環境問題(in English)	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
21	からだ気づき入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
22	動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
23	社会福祉	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
24	保健医療概論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
25	生体防御からみた動物の病気	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
26	比較腫瘍学概論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
27	鳥取大学学~知の最前線~	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
28	公共メディア現場論	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
29	芥川龍之介を読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
30	メディアとしてのボードゲームを読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
31	メディアとしてのボードゲームを読む	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
32	「戦艦大和ノ最期」を読む	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
33	「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
34	考えるヒント	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
35	土の文明史	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
36	「複雑系の世界」を旅する	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
37	国語の重要性を考える	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
38	世界と日本：もう一つの見方	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
39	社会認識と教育	2	1・2前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
40	文化社会論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
41	民事法・刑事法入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
42	文学入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
43	基礎化学	2	3前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
44	スポーツ教育学	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
45	スポーツと文化	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
46	プレゼンテーション入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
47	プロジェクトマネジメント入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
48	地域とものづくり実践	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
49	PC-Linux入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
50	メカライフの世界(エネルギー)	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
51	メカライフの世界(設計生産)	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
52	微生物の世界 -人と動物の感染症-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
53	きのこ学入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
54	少年スポーツ支援入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
55	ポリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
56	「不都合な真実」から地球環境を考える	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
57	スポーツ文化論	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
58	就職活動に挑む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
59	論理学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見...本学の大学教育支援機構教育センターにおいて全学共通科目の科目改編を行った結果、該当する科目が廃止された。~~履修機会の多様性は縮小されるが、併せて科目の追加も行っており、基礎的知識の習得には特に影響はない新規に科目を追加することで、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。~~

学生への周知方法...履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

	60		
未開講科目と廃止科目の計	46	=	0.20
設置時の計画の授業科目数の計	300		0.15

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩分)		
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	短期大学と共用		
		m ² (m ²)						
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		(例) 平成28年4月 専任教授1名を新規 採用のため(28)		
		学部	学科	(例) 16 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	学部	{ } ({ })	{ } ({ })					
	計	{ } ({ })	{ } ({ })					
		{ } ({ })	{ } ({ })					
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		m ²						
(7) 体 育 館		面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
		m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		学生納付金以外の維持方法の概要						

(注)・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	鳥取大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員定員	収容員定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
< 学部 >									
地域学部									
地域政策学科	4	49	-	196	学士 (地域学)	1.08	平成16年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域教育学科	4	49	-	196	学士 (地域学)	1.09	平成16年度	同上	
地域文化学科	4	48	-	192	学士 (地域学)	1.05	平成16年度	同上	
地域環境学科	4	44	-	176	学士 (地域学)	1.07	平成16年度	同上	
医学部									
医学科	6	105	2年次5	645	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.03	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次2	340	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	170	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
工学部									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.01	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.04	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止

農学部											
生物資源環境学科	4	200	-	800	学士 (農学)	1.01	平成11年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
共同獣医学科	6	35	-	210	学士 (獣医学)	1.03	平成25年度	同上			
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度	同上			平成25年度から学 生募集停止
< 大学院 >											
地域学研究科											
地域創造専攻	2	15	-	30	修士 (地域学)	0.70	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
地域教育専攻	2	15	-	30	修士 (教育学)	1.13	平成19年度	同上			
医学系研究科											
修士課程											
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.58	平成21年度	鳥取県米子市西町 86番地			
博士課程											
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.02	平成16年度	同上			
博士前期課程											
生命科学専攻	2	10	-	20	修士 (生命科学)	1.25	平成6年度	同上			平成16年度、生命科学 系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	-	22	修士 (再生医科学)	1.35	平成15年度	同上			
保健学専攻	2	14	-	28	修士 (保健学)	0.96	平成16年度	同上			
博士後期課程											
生命科学専攻	3	5	-	15	博士 (生命科学)	0.40	平成8年度	同上			平成16年度、生命科学 系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	-	21	博士 (再生医科学)	0.66	平成15年度	同上			
保健学専攻	3	4	-	12	博士 (保健学)	1.50	平成20年度	同上			
工学研究科											
博士前期課程											
機械宇宙工学専攻	2	39	-	78	修士 (工学)	1.11	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
情報エレクトロニクス専攻	2	45	-	90	修士 (工学)	1.21	平成20年度	同上			
化学・生物応用工学専攻	2	30	-	60	修士 (工学)	1.36	平成20年度	同上			
社会基盤工学専攻	2	39	-	78	修士 (工学)	0.89	平成20年度	同上			
博士後期課程											
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.27	平成20年度	同上			
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.60	平成20年度	同上			
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	0.66	平成20年度	同上			
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.60	平成20年度	同上			

農学研究科								
修士課程								
フィールド生産科学専攻	2	25	-	50	修士 (農学)	0.88	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地
生命資源科学専攻	2	21	-	42	修士 (農学)	1.30	平成21年度	同上
国際乾燥地科学専攻	2	15	-	30	修士 (農学)	0.99	平成21年度	同上
連合農学研究科								
博士課程								
生物生産科学専攻	3	6	-	18	博士 (農学)	0.83	平成元年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地
生物環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成元年度	同上
生物資源科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.91	平成元年度	同上
国際乾燥地科学専攻	3	3	-	9	博士 (農学)	2.33	平成21年度	同上

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部,学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 電気情報系学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
(記入例)										平成26年3月 教授辞任のため 平成26年度より担当者の 変更(26) 平成26年11月 AC教員審査済(27)
専	教授	()	平成25年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	()	平成26年4月	国際経済学	
					兼任	講師	()	平成26年4月	日本経済概論	
					専	准教授	()	平成26年10月	国際経済学 日本経済概論	
専	講師	()	平成26年4月	商 法					のため、就任が遅延 (26)
専	准教授	()	平成28年10月	金 融 論			後任未定			平成27年10月 准教授就任辞退(28) 「後任未定」平成28年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼任	教授	()	平成28年4月	論	平成28年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(28)

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、学部 学科 の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 - ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
16	13	1	8	38	14	12	1	9	36	16	12	1	9	38
(14)	(13)	(1)	(8)	(36)						[0]	[1]	[0]	[1]	[0]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合： 1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	教授		必修	概論	のため就任辞退（26）		
			選択	基礎				
			必修	演習				
2	准教授		自由	××語	のため就任辞退（27）		
			必修	実習				
			必修	特論				
合計（A）					後任補充状況の集計（B）			
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1	教授		必修	概論	のため辞任（26）		
			選択	基礎				
			必修	演習				
2	准教授		自由	××語	のため辞任（27）		
			必修	実習				
			必修	特論				
合計（C）					後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）			後任補充状況の集計（B）+（D）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）		の合計数（b）		の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した**全専任教員**について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (年 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学部 電気情報系学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
記入例) 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目 単位，選択科目 単位 施設・設備 a 講義室 室 (m ²) b 自習室 室 (m ²) c 図書 冊	学生の専門性をより高めるため，必修科目 (1 科目・2 単位) を追加。(別添 「新旧対象表」参照) 学生の修学環境を改善するため，講義室，自習室をそれぞれ 部屋 (m ²) 増やすとともに，図書も 冊 増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) c 委員会の審議事項等 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況 (教員の参加状況含む) d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況，方法等

- (注) ・ 「 a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
 「 実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

.....

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

記入例)

・平成28年5月1日 公表

b 公表方法

記入例)

・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（ 社）及び希望があった学生（ 名）に各1冊を配布
・大学ホームページ上に公開予定（平成28年8月末を予定）

認証評価を受ける計画

記入例)

・平成28年度に評価機関（ ）の評価を受けるべく、学内で検討中

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成28年 9月 1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680 - 8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成26年度に報告済の内容 (26)

平成28年度に報告する内容 (28)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 化学バイオ系学科 学士(工学)	4年	100人	0年次人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 (-) [若干名]	- 人	100人 (-) [若干名]	- 人	人	人	人	人	1.03 倍	
志願者数	398 (-) [3]	-	573 (-) [2]	-	()	()	()	()		
受験者数	242 (-) [2]	-	301 (-) [1]	-	()	()	()	()		
合格者数	138 (-) [-]	-	136 (-) [1]	-	()	()	()	()		
B 入学者数	107 (-) [-]	-	100 (-) [1]	-	()	()	()	()		
入学定員超過率 B / A	1.07		1							

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[-] (-) 106	[-] (-) -	[-] (-) 100	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2 年次	/		[-] (-) 106	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3 年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4 年次					/		[] ()	[] ()	
計			[-] (-) 106	[-] (-) 206			[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成 2 8 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ **()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。**

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成27年度 入学者	107 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	進路変更(1人)	0.9 %
			平成28年度	0 人	0 人		
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
平成28年度 入学者	100 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0 %
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
平成29年度 入学者	人	0 人	平成29年度	人	人		#DIV/0! %
			平成30年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	207 人	1 人					0.5 %

(注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 化学バイオ系学科>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
入 門 科 目	大学入門ゼミ	1前	2								兼9	
	大学入門ゼミ	2 1後	2								兼9	全学共通科目の改編により、配当年次を変更(27)
	情報リテラシ	1前	2								兼2	
	キャリア入門	1前又は後	2								兼1	
	教養基礎英語	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎数学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎物理学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎化学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎生物学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
全 学 共 通 科 目	人間と文化											
	アフリカとアジア海諸国事情 (in-English)	1~4前後		2							兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)
	鳥取県連携講座「くらしの経 済・法律講座」	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)
	名作戯曲の創造的読解	1~4前		2							兼1	
	子どもの生活とものづくり	1~4前		2							兼1	
	発達と教育の心理学	1~4前後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)
	アメリカ手話入門	1~4前		2							兼1	
	英詩を読むー	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27)
	メキシコ事情(in-English)	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)
	論理の哲学	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	彫刻入門	1~4前		2							兼1	
	メディア論	1~4前後		2							兼1	
	西洋史読本	1~4前		2							兼1	
	書いて見る文字の歴史	1~4前		2							兼1	
	20世紀史	1~4前		2							兼1	
	鳥取銀行講座「マーケティング 論」	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教 員を変更(28)
	英詩を読むー	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27)
	スポーツ教育学	1~4後	2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	アメリカ手話入門	1~4後		2							兼1	
	現代社会とスポーツ	1~4後		2							兼1	
	野村証券講座「資本市場の役割 と証券投資」	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教 員を変更(28)
	舞台芸術を楽しむ	1~4後		2							兼1	
	いろいろな論理	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	地球市民ワークショップ	1~2後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	西洋史読本	1~4後		2							兼1	
	はんなり研究	1~4後		2							兼1	
	スポーツと文化	1~4後	2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
20世紀史	1~4後		2							兼1		
発達心理学	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
論理と集合	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
子供が育つ学校づくり-教育実 践論-	1~4後		2							兼1		
主体的に学ぶということ	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
応用倫理学入門	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全 学 共 通 科 目	社会で活かせる人間関係力	1~4後		2							2	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	民法を学ぼう - 不法行為法編 -	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)
	人間と科学										兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	わかる電気電子のトピックス	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	企業とものづくり実践	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)
	理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、「キャリア科目」へ変更(28)
	ものづくり基礎講座— —社会で役立つスキル—	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	プレゼンテーション入門	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	ものづくり体験実習 —イメージを形にする—	1~4前		2							兼1	
	未来を拓く先端化学										14	
	未来とキャリアデザイン	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	プロジェクトマネジメント入門	4~4前後		2							兼4	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)
	データハンドリング入門	1~4前		2							兼1	
											9	
	ITイノベーションの最前線	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	地域とものづくり実践	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	インターネットとクラウド・メディア	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	数理ファイナンスの基礎	1~4後		2							兼1	
	ものづくり基礎講座— —社会で活かせる教養—	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	科学リテラシー	1~4前後		2							兼1	
	PC-Linux入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	実践プロジェクト —社会につながる問題解決—	4~4後		2							兼4	集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	社会を支える技術	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	メカライフの世界(エネルギー)	4~4後		2							兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目名を変更。3年毎の開講のため今年度は未開講(27)
	メカライフの世界(材料)	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)
	メカライフの世界(設計生産)	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28) 3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加。3年毎の開講のため今年度は未開講(27)
	情報メディア入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28) 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)
	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	問題分析・計画立案入門	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	農業科学入門	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	PCセキュリティ入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	コンピュータネットワーク入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	人間と環境											
	森の生態学入門	1~4前		2							兼2	
	微生物の世界—人と動物の感染症—	4~4前後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(27)
	乾燥地の農業と緑化	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	生物学の目で見えた昆虫—昆虫学の基礎—	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	沙漠・サイエンス	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	“生きる” - 「食・バイオ・環境」の化学	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 主 共 養 題 科 目 目	地球環境問題(in-English)	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題-	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)	
	微生物の存在の謎-入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	動物の病気について	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	分子細胞生物学概論	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	健康と生命											15	
	医学と生命科学	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	健康と疾病	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	健康科学と応急手当	1~4前		2							兼1		
	人として(すてきなあなたになるために)	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
	脳の世紀-脳・心・病気-	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	スポーツ生理学入門	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	からだ気づき入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	ウエルネスとエイブアップ	1~4前後		2							兼1		
	放射線科学	1~4後		2							兼1		
	動物の病気のメカニズムと寄生虫病	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	社会福祉	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	保健医療概論	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	生体防御からみた動物の病気	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	比較腫瘍学概論	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	少年スポーツ支援入門	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	こころのコミュニケーション	1~4後		2							兼1		
	動物の進化と疾病	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	寄生虫の生存-伝播戦略	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	鳥取発-イノベーション創造論-「発明家」が未来を作る-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「世界と地域」から変更(27)	
	脊椎動物のかたちと働き	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	微生物の世界	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	スポーツサイエンス入門	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	世界のスポーツ・健康文化論	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	世界と地域											9	
鳥取砂丘学	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
鳥取学-とっとり再発見-	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
地域社会づくりの最前線	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
鳥取大学学-知の最前線-	1~4前		2							兼4	集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
公共メディア現場論	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
国際理解(グローバル・スタディーズ)	1~4前後		2							兼1			
国際理解(グローバル・スタディーズ)	1~4前後		2							兼1			
海外安全マネジメント	1~4前後		2							兼1			
鳥取発-イノベーション創造論-「発明家」が未来を作る-	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、「健康と生命」へ変更(27)		
アメリカとアジア海諸国事情(in-English)	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目	メキシコ事情 (in English)	1~4前		2							兼1 7	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1~4後		2							兼4 15	全学共通科目の改編により、「人間と環境」から変更(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取大学を知る	1~4前		2							兼4 2	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地球環境問題 (in English)	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	地球環境問題 (in English)	1~4後		2							兼1 11	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取の歴史に学ぶ	1~4前		2							兼4 15	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、配当学期及び担当教員を変更(28)	
	日本文学と地域文化	1~4前後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習	1~4前		2							兼4 5	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地域文化資産・鳥取と民藝	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	起業プランニング論	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	社会安全政策論	1~4前		2							兼8	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地域防災学	1~4前		2							兼11	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	デザインプロジェクト	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	とっとり暮らし早期体験学習	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地方創生対策体験学習	1~4前		2							兼2	東中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	教養ゼミナール												
	「だれが原子をみたか」を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	「だれが原子をみたか」を読む	1~4後		2							兼1		
	芥川龍之介を読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	分子生物学に魅せられた人々、 細胞夜話を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	日本の名著を読む	1~4前		2							兼2 1	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	マイアとしてのボードゲームを読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	宮沢賢治を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	宮沢賢治を読む	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	「不都合な真実」を読むから地球環境を考える	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	マイアとしてのボードゲームを読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「戦艦大和ノ最期」を読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「モーション・デザイン」からデザインを考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	考えるヒント	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	主の文明史	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「複雑系の世界」を旅する	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	女性研究者に学ぶ	1~4前		2							兼1		
	論語を学ぶ	1~4後		2							兼1		
	スポーツ文化論	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	読書を楽しむ	1~4後		2							兼1		
	国語の重要性を考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	世界と日本：もう一つの見方	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	7つの習慣 -成功には原則があった！-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	新渡戸稲造の「武士道」を読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
世界の日本——：国家について考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教養 共通 科目	世界の日本—：日本について考える	4～4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	現代社会とネットワーク	4～4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	主 題 ボードゲーム・コミュニケーション	4～4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	科 目 ボードゲーム・コミュニケーション	4～4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	ロジカルライティング・プレゼンテーション入門	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	生きること楽しむために	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	複雑な社会をシミュレーションする	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	ボードゲームと恋愛論	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	科学技術と『リスク社会』	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	クライシスノベルで危機管理	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	ボードゲームと友情論	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	キャリア科目												
	社会人入門 社会が求める人材	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)
	就職活動に挑む	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	就業体験学習	1～2前		2								兼1	集中
	地域就業論	1～4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)
	地域公共メディア論	1～4前		2								2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	1～4前		2								兼11	オムニバス 全学共通科目の改編により、「人間と科学」から変更(28)
	地域公共メディア実習	1～4前		1								兼2	集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	人文・社会分野												
	哲学入門	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)
	高等教育論	1～4前後		2								兼1	
	憲法学											1	全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28)
	日本国憲法	1～4前後		2								兼2	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)
	世界システム論	1～4前		2								兼1	
	倫理学	1～4前		2								兼1	
	合唱入門												
	合唱のたのしみ	1～4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	論理学	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	社会認識と教育	4～2前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	フランス文学	1～4前		2								兼1	
法学入門	1～4前		2								兼1		
地理学の世界	1～4前		2								兼2		
情報倫理A	1～4前後		2								兼1		
宗教学	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
芸術学(美術)	1～4前		2								兼1		
情報倫理B	2～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
文化社会論	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1～4前		2								2		
経済学	1～4前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
西洋政治史	1～4前		2								兼1		
言語哲学入門	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(28)	
現代と倫理	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
世界システム論	1～4後		2								兼1		
教育学概論	1～4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 共 通 科 目	経営管理論	1~4後前		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	科学哲学	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	社会思想史	1~4後		2							兼1		
	教育社会学	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	心理学	1~4後		2							兼1		
	オペラ入門	1~4後		2							兼1		
	民法法-刑事法入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	環境社会学	1~4後		2							兼1		
	歴史学	1~4後		2							兼1		
	社会学入門	1~4後		2							兼1		
	西洋政治史	1~4後		2							兼1		
	日本語記号論	1~4後		2							兼1	隔年 隔年開講のため今年度は未開講(28)	
	日本の古典文学	1~4後		2							兼1		
	文学入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	英米文学-英詩を読む ~											兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	英詩を読む-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)	
	英米文学-英詩を読む ~											兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	英詩を読む-	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)	
	哲学の方法	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	社会心理学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	民法法入門	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	生命倫理と法	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	政治学	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	歴史学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	現代都市の諸問題	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	国際政治学	1~4前		2							兼1	兼中 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	日本語構造論	1~4後		2							兼1	隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	日本近代文学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	民法学【財産法】	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	民法学【家族法】	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	基礎経済学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	基礎経済学	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地図入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	生物学											2	
	生物学概論	1~4前		2								兼4	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	生物学概論	1~4後		2								兼1	
地学											兼1		
地球科学(社会で活用するための基礎)	1~4前		2								6		
地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1~4前		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1~4前		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
地球科学(新しい地球観の基礎)	1~4後		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
地球科学(ジ・ホークと自然災害・防災の基礎)	1~4後		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	数学											
	基礎数学	1前	2	2							兼2	授業計画の見直しにより、選択科目へ変更(27)
											1	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	基礎数学	1後	2	2							兼2	授業計画の見直しにより、選択科目へ変更(27)
	自然分野											
	物理学											
	基礎物理学Ⅰ	1前	2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	化学										1	
	基礎化学	1前	2								兼2	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	基礎化学	1後	2								1	
	基礎化学	1後	2								兼2	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	実験演習分野											
	化学実験演習	1前後	2								6	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
										兼3	授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27)	
物理学実験演習	4-2後		2							2	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
										兼3	授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27)	
全学共通科目	英語										4	全学共通科目の改編のため(27)
											兼5	
	コミュニケーション英語A	1前	1								兼2	
	コミュニケーション英語B	1前	1								5	全学共通科目の改編のため(28)
											6	全学共通科目の改編のため(27)
	実践英語A	1後	1								兼4	
											6	全学共通科目の改編のため(27)
	実践英語B	1後	1								兼4	
											6	全学共通科目の改編のため(28)
											8	全学共通科目の改編のため(27)
	総合英語	2前	1								兼6	
	総合英語	2後	1								兼6	
	総合英語	2前	1								兼6	
	総合英語	2後	1								兼6	
	第二外国語											
	ドイツ語基礎	1前		1							2	全学共通科目の改編のため(27)
											兼4	
	ドイツ語基礎	1後		1							2	全学共通科目の改編のため(27)
											兼4	
	フランス語基礎	1前		1							兼1	
	フランス語基礎	1後		1							兼1	
											4	全学共通科目の改編のため(27)
中国語基礎	1前		1							兼2		
										4	全学共通科目の改編のため(27)	
中国語基礎	1後		1							兼2		
										2	全学共通科目の改編のため(27)	
韓国語基礎	1前		1							兼4		
										2	全学共通科目の改編のため(27)	
韓国語基礎	1後		1							兼4		
スペイン語基礎	1前		1							兼1		
スペイン語基礎	1後		1							兼1		
ドイツ語応用	2前		1							兼1		
ドイツ語応用	2後		1							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	フランス語応用	2前		1							兼1	
	フランス語応用	2後		1							兼1	
	中国語応用	2前		1							兼1	
	中国語応用	2後		1							兼1	
	韓国語応用	2前		1							兼2	
	韓国語応用	2後		1							兼2	
	スペイン語応用	2前		1							兼1	
	スペイン語応用	2後		1							兼1	
健康スポーツ科目	健康スポーツ科学実技	1前又は後	1								4 兼7	全学共通科目の改編のため(28)
	有機化学	1後	2			1	1					
専門教育科目	生化学	1後	2				1					
	化学数学	1前	2				1	4				授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	物理化学	1後	2			1						
	無機化学	1後	2			2						オムニバス
	分析化学	1前	2			1						
	有機化学	2前	2			1	1					
	工学倫理	3前	2								兼1	
	物理学概論	1前		2							兼1	
	分析化学	1後		2		1	4					授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	工業無機化学	2後		2		1						
	工業有機化学	2後		2		1	1					
	機器分析	2前		2				1				
	生化学	2前		2				1				
	微生物学	2前		2		1						
	生物化学量論	2前		2						1		
	生物工学基礎英語	2前		2							兼1	
	生命分子科学	2後		2		1						
	応用化学実験	2前		2		7	6		4			オムニバス
	生物工学実験	2後		2		5	5	1	3			
	化学数学演習	2後		1				4		4 2		オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
物理化学演習	3後		1						2		オムニバス	
有機化学演習	2後		1				4		4 2		オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
無機化学演習	3前		1				1		1		オムニバス	
専門科目	卒業研究	4通	10			12	11	1	7			
	基礎量子化学	2前		2						1		
	理論有機化学	2前		2		2 1	1					授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	物理化学	2前		2		2						
	無機化学	2前		2			4	1				授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	機器分析	2後		2			1					
	環境微生物工学	2後		2			1					
	化学工学	2後		2						1		
	知的財産権	2後		2							兼1	
	酵素化学	2後		2		1						
	分子生物学	2後		2				1				
	工業有機化学	3前		2		1						
	工業無機化学	3後		2				1				
	合成有機化学	3後		2		1						
	超分子化学	3後		2		1	1					オムニバス
有機材料化学	3後		2							兼1		
物理化学	2後		2				4 2	4			授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
物理学概論	2 1後		2							兼1	授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	電気化学	2後		2		1						
	構造物理化学	3前		2		1						
	無機化学	3前		2			1					
	無機材料化学	3前		2		1						
	遺伝子工学	3前		2			1					
	酵素工学	3前		2		1						
	生化学実験計画法	3前		2					1			
	リスクマネジメント	3前		2							兼1	
	高分子化学	3前		2			1					
	生物有機化学	3前		2			1					
	蛋白質工学	3前		2		1						
	食品微生物工学	3前		2			1					
	触媒化学	3後		2		1						
	構造生物学	3後		2		1						
	バイオレメディエーション	3後		2			1					
	バイオインフォマティクス	3後		2					1			
	応用化学ゼミナール	3後		1		7	6		4			オムニバス
	グリーンケミストリー	3後		2		1					兼1	オムニバス
	応用微生物学	3後		2		1						
	応用化学実験	2後		2		7	6		4			オムニバス
	応用化学実験	3前		2		7	6		4			オムニバス
	生物工学実験	3前		2		5	5	1	3			
	生物工学実験	3後		2		5	5	1	3			
生物工学プレゼンテーション	4前		2		5	5	1	3				
生物工学英語	3後		2		5						オムニバス	
化学英語演習	4前		1		1							
化学・バイオ工学特別講義	3前		1							兼1		
化学・バイオ工学特別講義	3後		1							兼1		
化学・バイオ工学特別講義	4前		1							兼1		
ものづくり実践プロジェクト	3前		2								兼2	
学外実習(インターシップ)	3夏季		1		1							
国際実践科目	1-4前後		1		1							
国際実践科目	1-4前後		2		1							
教職関係科目	職業指導	3前			2						兼1	
	工業概論	3後			2						兼1	
	工業科教育法	3前			2						兼1	
	工業科教育法	3前後			2						兼1	授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27)
	科学学習指導論 科学学習指導分析	2後			2						兼1	授業計画の見直しにより、科目名を変更(27)
	科学学習内容学研究 科学学習指導設計	3前			2						兼1	授業計画の見直しにより、科目名を変更(27)
	科学学習指導分析	2前			2						兼1	授業計画の見直しにより、科目名を変更(27)
	事前事後教育実習	3.4前後			1						兼1	
	中等教育実習	3.4前後			4						兼1	
	中等教育実習	3-4前後			2						兼1	授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27)
	科学学習指導設計	3後			2						兼1	授業計画の見直しにより、科目名を変更(27)
	物質工学実験—	2前			4						兼4	教職課程認定の際の調整により、科目を削除(27)
	微生物学—	2前			2						兼1	教職課程認定の際の調整により、科目名を変更(27)
	微生物学—	2後			2						兼4	教職課程認定の際の調整により、科目を削除(27)
	生物学実験	2.3前			1						兼2	授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27)
土木地質学	4後2前			2						兼1	授業計画の見直しにより、配当年次を変更(27)	
地球環境情報工学	4前			2						兼1		

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお, **昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。**
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
29	239	5	273	25	243	0	268	
				[4]	[4]	[5]	[5]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)
- ・ 資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	メカライフの世界<エネルギー>	2	1~4後	一般	選択	3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目の改編により，科目を「メカライフの世界」として統合(28)
2	メカライフの世界<設計生産>	2	1~4後	一般	選択	3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目の改編により，科目を「メカライフの世界」として統合(28)
3	日本語構造論 日本語記号論	2	1~4後	一般	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(28) 隔年開講のため(平成28年度開講)(27)

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	教養基礎英語	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
2	教養基礎数学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
3	教養基礎物理学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4	教養基礎化学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
5	教養基礎生物学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
6	論理の哲学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
7	いろいろな論理	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
8	地域市民ワークショップ	2	1~2後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
9	発達心理学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
10	論理と集合	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
11	主体的に学ぶということ	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
12	わかる電気電子のトピックス	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
13	ものづくり基礎講座 -社会で役立つスキル-	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
14	インターネットとクラウド・メディア	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
15	ものづくり基礎講座 -社会で活かせる教養-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
16	実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
17	社会を支える技術	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
18	生物学の目で見た昆虫 -昆虫学の基礎-	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
19	沙漠・サイエンス	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
20	地球環境問題(in English)	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
21	からだ気づき入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
22	動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
23	社会福祉	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
24	保健医療概論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
25	生体防御からみた動物の病気	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
26	比較腫瘍学概論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
27	鳥取大学学～知の最前線～	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
28	公共メディア現場論	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
29	芥川龍之介を読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
30	メディアとしてのボードゲームを読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
31	メディアとしてのボードゲームを読む	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
32	「戦艦大和ノ最期」を読む	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
33	「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
34	考えるヒント	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
35	土の文明史	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
36	「複雑系の世界」を旅する	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
37	国語の重要性を考える	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
38	世界と日本：もう一つの見方	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
39	社会認識と教育	2	1・2前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
40	文化社会論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
41	民事法・刑事法入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
42	文学入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
43	基礎物理学	2	1前	一般	必修	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
44	基礎物理学	2	1後	一般	必修	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
45	物質工学実験	2	2前	専門	自由	教職課程認定の際の調整のため。代替措置有(27)
46	微生物学	2	2後	専門	自由	教職課程認定の際の調整のため。代替措置有(27)
47	スポーツ教育学	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
48	スポーツと文化	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
49	プレゼンテーション入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
50	プロジェクトマネジメント入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
51	地域とものづくり実践	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
52	PC-Linux入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
53	メカライフの世界(エネルギー)	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
54	メカライフの世界(設計生産)	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
55	微生物の世界 -人と動物の感染症-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
56	きのこ学入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
57	少年スポーツ支援入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
58	ポリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
59	「不都合な真実」から地球環境を考える	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
60	スポーツ文化論	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
61	就職活動に挑む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
62	論理学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見...本学の大学教育支援機構教育センターにおいて全学共通科目の科目改編を行った結果、該当する科目が廃止された(上記4~4447~62番)。また、教職関係科目については、教職課程認定の際に、教職科目として内容がそぐわないと判断されたため廃止された(上記45~46番)。いずれも履修機会の多様性は縮小されるが、併せて科目の追加も行っており、基礎的知識の習得には特に影響はない新規に科目を追加することで、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。

学生への周知方法...履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

	63		
未開講科目と廃止科目の計	49	=	0.21
設置時の計画の授業科目数の計	290		0.16

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩分)		
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	短期大学と共用		
		m ² (m ²)						
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		(例) 平成28年4月 専任教授1名を新規 採用のため(28)		
		学部	学科	(例) 16 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本	
		〔うち外国書〕 冊	〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕				点
	学 部	{ } ({ })	{ } ({ })					
	計	{ } ({ })	{ } ({ })					
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		m ²						
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	鳥取大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員定員	収容員定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
< 学部 >									
地域学部									
地域政策学科	4	49	-	196	学士 (地域学)	1.08	平成16年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域教育学科	4	49	-	196	学士 (地域学)	1.09	平成16年度	同上	
地域文化学科	4	48	-	192	学士 (地域学)	1.05	平成16年度	同上	
地域環境学科	4	44	-	176	学士 (地域学)	1.07	平成16年度	同上	
医学部									
医学科	6	105	2年次5	645	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.03	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次2	340	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	170	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
工学部									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.01	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.04	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止

農学部											
生物資源環境学科	4	200	-	800	学士 (農学)	1.01	平成11年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
共同獣医学科	6	35	-	210	学士 (獣医学)	1.03	平成25年度	同上			
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度	同上			平成25年度から学 生募集停止
< 大学院 >											
地域学研究科											
地域創造専攻	2	15	-	30	修士 (地域学)	0.70	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
地域教育専攻	2	15	-	30	修士 (教育学)	1.13	平成19年度	同上			
医学系研究科											
修士課程											
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.58	平成21年度	鳥取県米子市西町 86番地			
博士課程											
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.02	平成16年度	同上			
博士前期課程											
生命科学専攻	2	10	-	20	修士 (生命科学)	1.25	平成6年度	同上			平成16年度、生命科学 系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	-	22	修士 (再生医科学)	1.35	平成15年度	同上			
保健学専攻	2	14	-	28	修士 (保健学)	0.96	平成16年度	同上			
博士後期課程											
生命科学専攻	3	5	-	15	博士 (生命科学)	0.40	平成8年度	同上			平成16年度、生命科学 系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	-	21	博士 (再生医科学)	0.66	平成15年度	同上			
保健学専攻	3	4	-	12	博士 (保健学)	1.50	平成20年度	同上			
工学研究科											
博士前期課程											
機械宇宙工学専攻	2	39	-	78	修士 (工学)	1.11	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
情報エレクトロニクス専攻	2	45	-	90	修士 (工学)	1.21	平成20年度	同上			
化学・生物応用工学専攻	2	30	-	60	修士 (工学)	1.36	平成20年度	同上			
社会基盤工学専攻	2	39	-	78	修士 (工学)	0.89	平成20年度	同上			
博士後期課程											
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.27	平成20年度	同上			
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.60	平成20年度	同上			
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	0.66	平成20年度	同上			
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.60	平成20年度	同上			

農学研究科								
修士課程								
フィールド生産科学専攻	2	25	-	50	修士 (農学)	0.88	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地
生命資源科学専攻	2	21	-	42	修士 (農学)	1.30	平成21年度	同上
国際乾燥地科学専攻	2	15	-	30	修士 (農学)	0.99	平成21年度	同上
連合農学研究科								
博士課程								
生物生産科学専攻	3	6	-	18	博士 (農学)	0.83	平成元年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地
生物環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成元年度	同上
生物資源科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.91	平成元年度	同上
国際乾燥地科学専攻	3	3	-	9	博士 (農学)	2.33	平成21年度	同上

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部,学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 化学バイオ系学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
(記入例)										平成26年3月 教授辞任のため 平成26年度より担当者の 変更(26) 平成26年11月 AC教員審査済(27)
専	教授	()	平成25年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	()	平成26年4月	国際経済学	
					兼任	講師	()	平成26年4月	日本経済概論	
					専	准教授	()	平成26年10月	国際経済学 日本経済概論	
専	講師	()	平成26年4月	商 法					のため、就任が遅延 (26)
専	准教授	()	平成28年10月	金 融 論			後任未定			平成27年10月 准教授就任辞退(28) 「後任未定」平成28年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼任	教授	()	平成28年4月	論	平成28年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(28)

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、学部 学科 の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 - ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
12	11	1	7	31	12	11	1	7	31	12	11	1	7	31
(12)	(10)	(1)	(7)	(30)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合： 1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	教授		必修	概論	のため就任辞退（26）		
			選択	基礎				
			必修	演習				
2	准教授		自由	××語	のため就任辞退（27）		
			必修	実習				
			必修	特論				
合計（A）					後任補充状況の集計（B）			
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1	教授		必修	概論	のため辞任（26）		
			選択	基礎				
			必修	演習				
2	准教授		自由	××語	のため辞任（27）		
			必修	実習				
			必修	特論				
合計（C）					後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）			後任補充状況の集計（B）+（D）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）		の合計数（b）		の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した**全専任教員**について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください
・ ~~「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。~~

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (年 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学部 化学バイオ系学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
記入例) 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目 単位，選択科目 単位 施設・設備 a 講義室 室 (m ²) b 自習室 室 (m ²) c 図書 冊	学生の専門性をより高めるため，必修科目 (1 科目・2 単位) を追加。(別添 「新旧対象表」参照) 学生の修学環境を改善するため，講義室，自習室をそれぞれ 部屋 (m ²) 増やすとともに，図書も 冊 増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) c 委員会の審議事項等 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況 (教員の参加状況含む) d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況，方法等

- (注) ・ 「 a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
 「 実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

.....

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

記入例)

・平成28年5月1日 公表

b 公表方法

記入例)

・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（ 社）及び希望があった学生（ 名）に各1冊を配布
・大学ホームページ上に公開予定（平成28年8月末を予定）

認証評価を受ける計画

記入例)

・平成28年度に評価機関（ ）の評価を受けるべく、学内で検討中

- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (平成28年 9月 1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680 - 8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成26年度に報告済の内容 (26)

平成28年度に報告する内容 (28)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください)。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 社会システム土木系学科 学士(工学)	4年	110人	0年次人	440人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	110人 (若干名) [若干名]	- 人	110人 (若干名) [若干名]	- 人	人	人	人	人	1.02 倍	
志願者数	707 (4) [1]	- (-) [-]	559 (-) [1]	- (-) [-]	() () []					
受験者数	517 (4) [1]	- (-) [-]	370 (-) [1]	- (-) [-]	() () []					
合格者数	136 (1) [-]	- (-) [-]	130 (-) [-]	- (-) [-]	() () []					
B 入学者数	112 (-) [-]	- (-) [-]	115 (-) [-]	- (-) [-]	() () []					
入学定員超過率 B / A	1.01		1.04							

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成 2 7 年度		平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[-] (-) 112	[-] (-) -	[-] (-) 115	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2 年次	/		[-] (-) 111	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3 年次			/		/		[] ()	[] ()	[] ()
4 年次	/						/		[] ()
計			[-] (-) 112	[-] (-) -	[-] (-) 226	[-] (-) -			[] ()

- (注) ・ 数字は、平成 2 8 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ **()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。**

2 授業科目の概要

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
入門科目	大学入門ゼミ	1前	2								兼11	
	情報リテラシ	1前	2								兼2	
	キャリア入門	1前	2								兼1	
	教養基礎英語	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎数学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎物理学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎化学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	教養基礎生物学	1前			2						兼4	卒業要件外 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
全学共通科目	人間と文化											
	アフリカとアジア海諸国事情 (in-English)	1~4前後			2						兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)
	鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1~4前			2						15	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	名作戯曲の創造的読解	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)
	子どもの生活とものづくり	1~4前			2						兼1	
	発達と教育の心理学	1~4前後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)
	アメリカ手話入門	1~4前			2						兼1	
	英詩を読むー	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27)
	メキシコ事情(in-English)	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)
	論理の哲学	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	彫刻入門	1~4前			2						兼1	
	メディア論	1~4前後			2						兼1	
	西洋史読本	1~4前			2						兼1	
	書いて見る文字の歴史	1~4前			2						兼1	
	20世紀史	1~4前			2						兼1	
	鳥取銀行講座「マーケティング論」	1~4前			2						兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	英詩を読むー	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、「人文・社会分野」へ変更(27)
	スポーツ教育学	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	アメリカ手話入門	1~4後			2						兼1	
	現代社会とスポーツ	1~4後			2						兼1	
	野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1~4後			2						兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	舞台芸術を楽しむ	1~4後			2						兼1	
	いろいろな論理	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	地球市民ワークショップ	1~2後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	西洋史読本	1~4後			2						兼1	
	はんなり研究	1~4後			2						兼1	
	スポーツと文化	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	20世紀史	1~4後			2						兼1	
	発達心理学	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	論理と集合	1~4前			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	子供が育つ学校づくり-教育実践論-	1~4後			2						兼1	
	主体的に学ぶということ	1~4後			2						兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
応用倫理学入門	1~4後			2						兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 共 通 科 目	社会で活かせる人間関係力	1~4後		2							2	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	民法を学ぼう - 不法行為法編 -	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	人間と科学										兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	わかる電気電子のトピックス	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	企業とものづくり実践	1~4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)
	理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、「キャリア科目」へ変更(28)
	ものづくり基礎講座— 社会で役立つスキル—	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	プレゼンテーション入門	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	ものづくり体験実習 -イメージを形にする-	1~4前		2								兼1	
	未来を拓く先端化学											14	
	未来とキャリアデザイン	1~4前		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	プロジェクトマネジメント入門	4~4前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)
	データハンドリング入門	1~4前		2								兼1	
												9	
	ITイノベーションの最前線	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	地域とものづくり実践	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	インターネットとクラウド・メディア	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	数理ファイナンスの基礎	1~4後		2								兼1	
	ものづくり基礎講座— 社会で活かせる教養—	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	科学リテラシー	1~4前後		2								兼1	
	PC-Linux入門	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	4~4後		2								兼4	集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	社会を支える技術	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	メカライフの世界(エネルギー)	4~4後		2								兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目名を変更。3年毎の開講のため今年度は未開講(27)
	メカライフの世界(材料)	1~4後		2								兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を「メカライフの世界」として統合(28)
	メカライフの世界(設計生産)	4~4後		2								兼4	3年毎の開講 全学共通科目の改編により、科目を追加。3年毎の開講のため今年度は未開講(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	情報メディア入門	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)
	情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	問題分析・計画立案入門	1~4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	農業科学入門	1~4後		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	PCセキュリティ入門	1~4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	コンピュータネットワーク入門	1~4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1~4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	人間と環境												
	森の生態学入門	1~4前		2								兼2	
	微生物の世界—人と動物の感染症—	4~4前後		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(27)
											6		
乾燥地の農業と緑化	1~4前		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
生物学の目で見た昆虫 —昆虫学の基礎—	4~4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
沙漠・サイエンス	4~4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
											9		
「生きる」-「食・バイオ・環境」の化学	1~4後		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 主 共 養 題 科 目 目	地球環境問題(in-English)	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	きのこ学入門+日本の自然保護区域-その現状と課題-	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、「世界と地域」へ変更(27)	
	微生物の存在の謎-入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	動物の病気について	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	分子細胞生物学概論	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	健康と生命											15	
	医学と生命科学	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	健康と疾病	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	健康科学と応急手当	1~4前		2							兼1		
	人として(すてきなあなたになるために)	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
	脳の世紀-脳・心・病気-	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	スポーツ生理学入門	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	からだ気づき入門	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	ウエルネスとエイブアップ	1~4前後		2							兼1		
	放射線科学	1~4後		2							兼1		
	動物の病気のメカニズムと寄生虫病	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	社会福祉	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	保健医療概論	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	生体防御からみた動物の病気	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	比較腫瘍学概論	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	少年スポーツ支援入門	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	こころのコミュニケーション	1~4後		2							兼1		
	動物の進化と疾病	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	寄生虫の生存-伝播戦略	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	鳥取発-イノベーション創造論-「発明家」が未来を作る-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「世界と地域」から変更(27)	
	脊椎動物のかたちと働き	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	微生物の世界	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	スポーツサイエンス入門	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	世界のスポーツ・健康文化論	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	世界と地域											9	
鳥取砂丘学	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
鳥取学-とっとり再発見-	1~4後		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
地域社会づくりの最前線	1~4前		2							兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)		
鳥取大学学-知の最前線-	1~4前		2							兼4	集中 全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
公共メディア現場論	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)		
国際理解(グローバル・スタディーズ)	1~4前後		2							兼1			
国際理解(グローバル・スタディーズ)	1~4前後		2							兼1			
海外安全マネジメント	1~4前後		2							兼1			
鳥取発-イノベーション創造論-「発明家」が未来を作る-	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、「健康と生命」へ変更(27)		
アメリカとアジア海諸国事情(in-English)	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 主 共 養 題 通 科 科 目 目	メキシコ事情 (in English)	1~4前		2							兼1 7	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1~4後		2							兼4 15	全学共通科目の改編により、「人間と環境」から変更(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取大学を知る	1~4前		2							兼4 2	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地球環境問題 (in English)	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	地球環境問題 (in English)	1~4後		2							兼1 11	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	鳥取の歴史に学ぶ	1~4前		2							兼4 15	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、配当学期及び担当教員を変更(28)	
	日本文学と地域文化	1~4前後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	地(知)的好奇心育成のための 早期体験学習	1~4前		2							兼4 5	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) オムニバス 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	地域文化資産・鳥取と民藝	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	起業プランニング論	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	社会安全政策論	1~4前		2							兼8	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地域防災学	1~4前		2							兼11	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	デザインプロジェクト	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	とっとり暮らし早期体験学習	1~4前		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地方創生対策体験学習	1~4前		2							兼2	東中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	教養ゼミナール												
	「だれが原子をみたか」を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	「だれが原子をみたか」を読む	1~4後		2							兼1		
	芥川龍之介を読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	ボリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	分子生物学に魅せられた人々、 細胞夜話を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	日本の名著を読む	1~4前		2							兼2 1	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	マイアとしてのボードゲームを読む	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	宮沢賢治を読む	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	宮沢賢治を読む	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	「不都合な真実」を読むから地球環境を考える	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	
	マイアとしてのボードゲームを読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「戦艦大和ノ最期」を読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「モーション・デザイン」からデザインを考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	考えるヒント	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	主の文明史	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	「複雑系の世界」を旅する	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	女性研究者に学ぶ	1~4前		2							兼1		
	論語を学ぶ	1~4後		2							兼1		
	スポーツ文化論	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	読書を楽しむ	1~4後		2							兼1		
	国語の重要性を考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	世界と日本：もう一つの見方	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	7つの習慣 -成功には原則があった！-	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	新渡戸稲造の「武士道」を読む	1~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
世界の日本——：国家について考える	1~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 教養 共通 科目 基 幹 科 目	世界の日本—：日本について考える	4～4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	現代社会とネットワーク	4～4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	主 題 ショーン ボードゲーム・コミュニケーション	4～4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	科 目 ショーン ボードゲーム・コミュニケーション	4～4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	ロジカルライティング・プレゼンテーション入門	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	生きること楽しむために	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	複雑な社会をシミュレーションする	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	ボードゲームと恋愛論	1～4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	科学技術と『リスク社会』	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	クライシスノベルで危機管理	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	ボードゲームと友情論	1～4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	キャリア科目												
	社会人入門 社会が求める人材	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)
	就職活動に挑む	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	就業体験学習	1～2前		2								兼1	集中
	地域就業論	1～4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27) 2 全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)
	地域公共メディア論	1～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)
	理系学生のためのグローバルキャリアデザイン	1～4前		2								兼11	オムニバス 全学共通科目の改編により、「人間と科学」から変更(28)
	地域公共メディア実習	1～4前		1								兼2	集中 全学共通科目の改編により、科目を追加(28)
	人文・社会分野												
	哲学入門	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)
	高等教育論	1～4前後		2								兼1	
	憲法学											1	全学共通科目の改編により、科目名及び担当教員を変更(28)
	日本国憲法	1～4前後		2								兼2	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)
	世界システム論	1～4前		2								兼1	
	倫理学	1～4前		2								兼1	
	合唱入門												
	合唱のたのしみ	1～4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	論理学	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)
	社会認識と教育	4～2前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)
	フランス文学	1～4前		2								兼1	
	法学入門	1～4前		2								兼1	
	地理学の世界	1～4前		2								兼2	
情報倫理 A	1～4前後		2								兼1		
宗教学	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
芸術学(美術)	1～4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
情報倫理 B	2～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当年度を変更(27)	
文化社会論	4～4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1～4前		2								兼1	2	
経済学	1～4前後		2								兼4	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
西洋政治史	1～4前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名及び配当学期を変更(28)	
言語哲学入門	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
現代と倫理	1～4前後		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(27)	
世界システム論	1～4後		2								兼1		
教育学概論	1～4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(27)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 教 基 共 養 幹 通 科 科 目 目	経営管理論	1~4後前		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	科学哲学	1~4前後		2							兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更(28)	
	社会思想史	1~4後		2							兼1		
	教育社会学	1~4後		2							兼2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更(28)	
	心理学	1~4後		2							兼1		
	オペラ入門	1~4後		2							兼1		
	民法法—刑事法入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	環境社会学	1~4後		2							兼1		
	歴史学	1~4後		2							兼1		
	社会学入門	1~4後		2							兼1		
	西洋政治史	1~4後		2							兼1		
	日本語記号論	1~4後		2							兼1	隔年 隔年開講のため今年度は未開講(28)	
	日本の古典文学	1~4後		2							兼1		
	文学入門	4~4後		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
	英米文学—英詩を読む—											兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	英詩を読む—	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)	
	英米文学—英詩を読む—											兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更(28)
	英詩を読む—	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「人間と文化」から変更(27)	
	哲学の方法	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	社会心理学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	民法法入門	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	生命倫理と法	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	政治学	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	歴史学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	現代都市の諸問題	4~4前		2							兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(28)	
	国際政治学	1~4前		2							兼1	兼中 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	日本語構造論	1~4後		2							兼1	隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
	日本近代文学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	民法学【財産法】	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	民法学【家族法】	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	基礎経済学	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	基礎経済学	1~4後		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
	地図入門	1~4前		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(28)	
生物学											2		
生物学概論	1~4前		2								兼4	授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
生物学概論	1~4後		2								兼1		
化学													
基礎化学—	4前		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
基礎化学—	4後		2								兼4	全学共通科目の改編により、科目を削除(27)	
化学	1~4前		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
化学	1~4後		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
化学C	1~4後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加(27)	
地学													
地球科学(社会で活用するための基礎)	1~4前		2								兼1		
地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1~4前		2								兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養科目	地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1~4前		2							5 兼4	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)		
	地球科学(新しい地球観の基礎)	1~4後		2							6 兼4			
	地球科学(ｼﾞﾊﾞｰｸと自然災害・防災の基礎)	1~4後		2							10 兼4			
	物理学													
	基礎力学基礎及び演習	1後		3									兼4	
	数学													
	微積分学	1前		2									兼2	
	微積分学	1後		2									兼2	
													2	
	線形代数	1前		2									兼3	
	実験演習分野													
	地球科学実験演習	2前		2									兼3	
	全学共通科目	英語												
		コミュニケーション英語A	1前	1										兼5
コミュニケーション英語B		1前	1									兼2		
												5	全学共通科目の改編のため(28)	
												6		
実践英語A		1後	1									兼4	6	全学共通科目の改編のため(27)
実践英語B		1後	1									兼4	6	全学共通科目の改編のため(28)
													8	全学共通科目の改編のため(27)
総合英語		2前	1									兼6		
総合英語		2後	1									兼6		
総合英語		2前	1									兼6		
総合英語		2後	1									兼6		
第二外国語													2	全学共通科目の改編のため(27)
ドイツ語基礎		1前		1								兼4	2	全学共通科目の改編のため(27)
ドイツ語基礎		1後		1								兼4		
フランス語基礎		1前		1								兼1		
フランス語基礎		1後		1								兼1		
													4	全学共通科目の改編のため(27)
中国語基礎		1前		1								兼2	4	全学共通科目の改編のため(27)
中国語基礎		1後		1								兼2		
													2	全学共通科目の改編のため(27)
韓国語基礎		1前		1								兼4	2	全学共通科目の改編のため(27)
韓国語基礎		1後		1								兼4		
スペイン語基礎		1前		1								兼1		
スペイン語基礎		1後		1								兼1		
ドイツ語応用		2前		1								兼1		
ドイツ語応用		2後		1								兼1		
フランス語応用		2前		1								兼1		
フランス語応用	2後		1								兼1			
中国語応用	2前		1								兼1			
中国語応用	2後		1								兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	韓国語応用	2前		1								兼2
	韓国語応用	2後		1								兼2
	スペイン語応用	2前		1								兼1
	スペイン語応用	2後		1								兼1
健康スポーツ科目	健康スポーツ科学実技	1前又は後	1									4 兼7
専門基礎科目	常微分方程式	1後	2			2	1					授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	数学総合演習	1後	1			1	4		2	1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	計算機システム演習	1前	1			4	2	1		2		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	数値解析	1後	2			1	2			1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	確率統計基礎	1後	2			4	1			1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	現象解析基礎	1後	2			1						
	統計学	2前	2			1						
	固体力学基礎	2前		2		1						
	流体力学基礎	2前		2		2						オムニバス
	測量学	2前		2		2	1					オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	測量学演習	2前		2		2	1		2	3		オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	構造力学 及び演習	2前		3		1	1			1		オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	土木地質学	2前		2		1						
	物理探査基礎	2後		2			1					
	建設材料学	2後		2			1					
	水理学 及び演習	2後		3		2	1			1		オムニバス
	土質力学 及び演習	2前		3		1	2	1		1		オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	基礎水理学	2前		2			1			1		オムニバス
	確率統計モデリング	2前		2			1					
	行動モデリング	2前		2		1						
プログラミング演習	2前		1		4				1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
社会調査プロジェクト	2前		2			1						
品質管理工学	2後		2		1							
専門科目	技術者倫理	3前	2				1					
	土木・社会経営プロジェクト	3前	2			13	13			8		
	卒業研究	4通	10			13	13			8		
	プロジェクトマネジメント	2前		2			4			4	2	オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	応用数学	2前		2			4			1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	プログラミング演習	2前		1						1		
	建設法規	2後		2		1						オムニバス
	建築製図	2後		2		1	4			1		オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	構造力学 及び演習	2後		3		1	1			1		オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	土質力学 及び演習	2後		3		1	2	1		1		オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	水理学 及び演習	3前		3		2	1			1		オムニバス
	コンクリート構造学及び演習	3前		3		1						
	構造・材料実験	3前		1		2	2					オムニバス
	水理学実験	3後		1		3	1			1		オムニバス
	土質力学実験	3後		1		1	2			1		オムニバス
	ミクロ経済学	2後		2		1						
	数理計画法	2後		2			1					
	リスクマネジメント	2後		2		1						
	リスクマネジメント演習	2後		1						1		
	社会調査プロジェクト	2後		2						1		
数理計画法演習	2後		1			4			1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
ミクロ経済学演習	2後		1			4			1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	
情報数理	2後		2		4				1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専 門 教 育 科 目	公共政策論	2後		2		1						
	経営工学概論	3前		2			1		1			オムニバス
	財務・会計学	3後		2			1				兼1	オムニバス
	鋼構造学	3前		2		1						
	構造振動学	3後		2		1	1					オムニバス
	コンクリート工学	3後		2		1						
	岩盤力学	3前		2		1	1					
	地盤工学	3後		2		1	2					オムニバス
	水工計画学	3前		2			1					
	海岸工学	3後		2		2						オムニバス
	土木計画学	3前		2			1					
	建設施工学	3後		2			2					オムニバス
	数値力学解析	3後		2		3						オムニバス
	公共政策論	3後		2			1					
	循環型社会論	3前		2			1		1			オムニバス
	確率システム工学	3前		2			1					
	オペレーションズ・リサーチ	3前		2		1	1					オムニバス
	オペレーションズ・リサーチ	3後		2		1	1					オムニバス
	ゲーム理論	3前		2		1						
	確率システム工学演習	3前		1			1					
	応用システム工学実験	2後		1					4	3		授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
	ソフトウェア工学	3前		2		1						
	応用数値解析	3前		2			2		1			オムニバス
	環境計画学	3前		2			1					
	建設工学	3前		2		1	2					オムニバス
	防災管理工学	3前		2		1	1					オムニバス
	空間情報工学	3後		2			2					オムニバス
	品質管理工学	3後		2		1						
	交通計画学	3後		2			1					
	社会基盤設計	3後		2		1						
	防災基盤計画	3後		2		1	1					オムニバス
	環境計量・調査実習	3後		1			2		2			オムニバス
	景観工学	2.3前		2		1	1					授業計画の見直しにより、担当教員を変更(28)
応用測量学	2.3後		2		1			1			オムニバス	
上下水道・水質管理	2.3後		2					1				
地震工学	3後		2		1	1					オムニバス	
河川工学	4前		2		1							
地球環境情報工学	4前		2			1						
都市・地域計画学	3.4前		2		1							
学外実習	3夏季		2		1							
ものづくり実践プロジェクト	3前		2							兼2		
土木特別講義	3後		1							兼1		
土木特別講義	3後		1							兼1		
社会経営工学特別講義	3後		1			1				兼1		
社会経営工学特別講義	3後		1							兼1		
短期学外実習(インターンシップ)	3夏季		1		1							
国際実践科目	1-4前後		1		1							
国際実践科目	1-4前後		2		1							
教 職 関 係 科 目	職業指導	3前			2						兼1	
	工業概論	3後			2						兼1	
	工業科教育法	3前			2						兼1	
	工業科教育法	3前後			2						兼1	授業計画の見直しにより、配当学期を変更(27)

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目	建築設計	3前			2						兼1	オムニバス
	建築設計	3後			2						兼1	
	建築設計	4前			2						兼1	
	建築計画	2前			2						兼1	
	インテリア計画	4前			1						兼1	
	建築史	2後			2						兼1	
	建築環境工学	3前			2						兼1	
	建築設備	2後			2						兼1	

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお, **昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。**
- ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
26	259	5	290	26	262	0	288	
				[0]	[3]	[5]	[2]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, []内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)
- ・ 資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	メカライフの世界<エネルギー>	2	1~4後	一般	選択	3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目改編により，科目を「メカライフの世界」として統合(28)
2	メカライフの世界<設計生産>	2	1~4後	一般	選択	3年毎の開講のため(平成29年度開講)(27) 全学共通科目改編により，科目を「メカライフの世界」として統合(28)
3	日本語構造論 日本語記号論	2	1~4後	一般	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(28) 隔年開講のため(平成28年度開講)(27)

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	教養基礎英語	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
2	教養基礎数学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
3	教養基礎物理学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
4	教養基礎化学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
5	教養基礎生物学	2	1前	一般	自由	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
6	論理の哲学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
7	いろいろな論理	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
8	地域市民ワークショップ	2	1~2後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
9	発達心理学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
10	論理と集合	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
11	主体的に学ぶということ	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
12	わかる電気電子のトピックス	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
13	ものづくり基礎講座 -社会で役立つスキル-	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
14	インターネットとクラウド・メディア	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
15	ものづくり基礎講座 -社会で活かせる教養-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
16	実践プロジェクト -社会につながる問題解決-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
17	社会を支える技術	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
18	生物学の目で見た昆虫 -昆虫学の基礎-	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
19	沙漠・サイエンス	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
20	地球環境問題(in English)	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
21	からだ気づき入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
22	動物のメタボリックシンドロームと寄生虫病	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
23	社会福祉	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
24	保健医療概論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
25	生体防御からみた動物の病気	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
26	比較腫瘍学概論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
27	鳥取大学学～知の最前線～	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
28	公共メディア現場論	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
29	芥川龍之介を読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
30	メディアとしてのボードゲームを読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
31	メディアとしてのボードゲームを読む	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
32	「戦艦大和ノ最期」を読む	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
33	「エモーショナル・デザイン」からデザインを考える	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
34	考えるヒント	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
35	土の文明史	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
36	「複雑系の世界」を旅する	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
37	国語の重要性を考える	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
38	世界と日本：もう一つの見方	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
39	社会認識と教育	2	1・2前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
40	文化社会論	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
41	民事法・刑事法入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
42	文学入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
43	基礎化学	2	1前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
44	基礎化学	2	1後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(27)
45	スポーツ教育学	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
46	スポーツと文化	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
47	プレゼンテーション入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
48	プロジェクトマネジメント入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
49	地域とものづくり実践	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
50	PC-Linux入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
51	メカライフの世界(エネルギー)	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
52	メカライフの世界(設計生産)	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
53	微生物の世界 -人と動物の感染症-	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
54	きのこ学入門	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
55	少年スポーツ支援入門	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
56	ホリヤ「いかにして問題をとくか」を読む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
57	「不都合な真実」から地球環境を考える	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
58	スポーツ文化論	2	1~4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
59	就職活動に挑む	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)
60	論理学	2	1~4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(28)

(注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見...本学の大学教育支援機構教育センターにおいて全学共通科目の科目改編を行った結果、該当する科目が廃止された。~~履修機会の多様性は縮小されるが、併せて科目の追加も行っており、基礎的知識の習得には特に影響はない新規に科目を追加することで、履修機会の多様化を図っており、教育の質は確保されている。~~
 学生への周知方法...履修案内・履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

	61		
未開講科目と廃止科目の計	47	=	0.20
設置時の計画の授業科目数の計	302		0.15

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩分)		
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	短期大学と共用		
		m ² (m ²)						
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	室	室		
		(補助職員 人)			(補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		(例) 平成28年4月 専任教授1名を新規 採用のため(28)		
		学部 学科		(例) 16 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	学部	{ } ({ })	{ } ({ })					
	計	{ } ({ })	{ } ({ })					
		{ } ({ })	{ } ({ })					
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		m ²						
(7) 体 育 館		面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
		m ²						
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	鳥取大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員定員	収容員定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
< 学部 >									
地域学部									
地域政策学科	4	49	-	196	学士 (地域学)	1.08	平成16年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域教育学科	4	49	-	196	学士 (地域学)	1.09	平成16年度	同上	
地域文化学科	4	48	-	192	学士 (地域学)	1.05	平成16年度	同上	
地域環境学科	4	44	-	176	学士 (地域学)	1.07	平成16年度	同上	
医学部									
医学科	6	105	2年次5	645	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.03	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次2	340	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	170	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
工学部									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.01	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.04	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止

農学部											
生物資源環境学科	4	200	-	800	学士 (農学)	1.01	平成11年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
共同獣医学科	6	35	-	210	学士 (獣医学)	1.03	平成25年度	同上			
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度	同上			平成25年度から学 生募集停止
< 大学院 >											
地域学研究科											
地域創造専攻	2	15	-	30	修士 (地域学)	0.70	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
地域教育専攻	2	15	-	30	修士 (教育学)	1.13	平成19年度	同上			
医学系研究科											
修士課程											
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.58	平成21年度	鳥取県米子市西町 86番地			
博士課程											
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.02	平成16年度	同上			
博士前期課程											
生命科学専攻	2	10	-	20	修士 (生命科学)	1.25	平成6年度	同上			平成16年度、生命科学 系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	-	22	修士 (再生医科学)	1.35	平成15年度	同上			
保健学専攻	2	14	-	28	修士 (保健学)	0.96	平成16年度	同上			
博士後期課程											
生命科学専攻	3	5	-	15	博士 (生命科学)	0.40	平成8年度	同上			平成16年度、生命科学 系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	-	21	博士 (再生医科学)	0.66	平成15年度	同上			
保健学専攻	3	4	-	12	博士 (保健学)	1.50	平成20年度	同上			
工学研究科											
博士前期課程											
機械宇宙工学専攻	2	39	-	78	修士 (工学)	1.11	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地			
情報エレクトロニクス専攻	2	45	-	90	修士 (工学)	1.21	平成20年度	同上			
化学・生物応用工学専攻	2	30	-	60	修士 (工学)	1.36	平成20年度	同上			
社会基盤工学専攻	2	39	-	78	修士 (工学)	0.89	平成20年度	同上			
博士後期課程											
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.27	平成20年度	同上			
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.60	平成20年度	同上			
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	0.66	平成20年度	同上			
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.60	平成20年度	同上			

農学研究科								
修士課程								
フィールド生産科学専攻	2	25	-	50	修士 (農学)	0.88	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地
生命資源科学専攻	2	21	-	42	修士 (農学)	1.30	平成21年度	同上
国際乾燥地科学専攻	2	15	-	30	修士 (農学)	0.99	平成21年度	同上
連合農学研究科								
博士課程								
生物生産科学専攻	3	6	-	18	博士 (農学)	0.83	平成元年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地
生物環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成元年度	同上
生物資源科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.91	平成元年度	同上
国際乾燥地科学専攻	3	3	-	9	博士 (農学)	2.33	平成21年度	同上

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部,学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
(記入例)										平成26年3月 教授辞任のため 平成26年度より担当者の 変更(26) 平成26年11月 AC教員審査済(27)
専	教授	()	平成25年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	()	平成26年4月	国際経済学	
					兼任	講師	()	平成26年4月	日本経済概論	
					専	准教授	()	平成26年10月	国際経済学 日本経済概論	
専	講師	()	平成26年4月	商 法					のため、就任が遅延 (26)
専	准教授	()	平成28年10月	金 融 論			後任未定			平成27年10月 准教授就任辞退(28) 「後任未定」平成28年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼任	教授	()	平成28年4月	論	平成28年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(28)

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、学部 学科 の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「年 月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 - ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
13	13	0	8	34	12	11	0	12	35	12	11	0	12	35
(13)	(12)	(0)	(6)	(31)						[1]	[2]	[0]	[4]	[1]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合： 1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	教授		必修	概論	のため就任辞退（26）		
			選択	基礎				
			必修	演習				
2	准教授		自由	××語	のため就任辞退（27）		
			必修	実習				
			必修	特論				
合計（A）					後任補充状況の集計（B）			
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 設置時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、設置時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1	教授		必修	概論	のため辞任（26）		
			選択	基礎				
			必修	演習				
2	准教授		自由	××語	のため辞任（27）		
			必修	実習				
			必修	特論				
合計（C）					後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」～「 」以外の場合は「 」

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）					後任補充状況の集計（B）+（D）				
辞任等した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）		
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した**全専任教員**について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください
・ ~~「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。~~

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (年 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (年 2 月)		意見		

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学部 社会システム土木系学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
記入例) 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目 単位，選択科目 単位 施設・設備 a 講義室 室 (m ²) b 自習室 室 (m ²) c 図書 冊	学生の専門性をより高めるため，必修科目 (1 科目・2 単位) を追加。(別添 「新旧対象表」参照) 学生の修学環境を改善するため，講義室，自習室をそれぞれ 部屋 (m ²) 増やすとともに，図書も 冊 増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) c 委員会の審議事項等 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況 (教員の参加状況含む) d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況，方法等

- (注) ・ 「 a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
 「 実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

.....

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

記入例）

・平成28年5月1日 公表

b 公表方法

記入例）

・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（ 社）及び希望があった学生（ 名）に各1冊を配布
・大学ホームページ上に公開予定（平成28年8月末を予定）

認証評価を受ける計画

記入例）

・平成28年度に評価機関（ ）の評価を受けるべく、学内で検討中

- (注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成28年 9月 1日)